地域公共交通施策に係る主な取組状況について (前回会議以降)

番号	日時	項目	内容
1	3月7日(金) 4月4日(金) 5月9日(金)	デマンド型乗合交通 オペレーター会議	デマンド型乗合交通予約センターのオペレーターと予約実 績等の共有及び業務改善に向けた意見交換等を行った。
2	3月3日(月)	但馬空港推進協議会総会	行政をはじめ、各種団体から参加があり、令和7年度事業 計画及び予算等についての審議が行われた。 事務局は但馬広域行政事務組合。
3	3月12日 (水)	第2回山陰本線利活用検討会 首長会議	但馬3市2町の首長と但馬県民局がメンバー。養父市が事務局を担う。路線バスのキャッシュレス決済導入等について、意見交換が行われた。
4	3月26日 (水)	朝来市議会3月定例会(最終日)	朝来市公共交通会議条例の一部改正が、全会一致で原案のとおり可決された。
5	4月1日(火)	デマンド型乗合交通 朝来エリア本格運行開始 和田山・山東エリア試験運行開始	朝来エリアで本格運行、和田山・山東エリアで試験運行を開始。和田山・山東エリアでは出発式を開催した。
6	4月20日(日)	第2回生野高校生とつくる朝来市公 共交通利用促進プロジェクト	生野高校主催の「第2回生野高校生とつくる朝来市公共交通利用促進プロジェクト」に参加し、市の公共交通の現状等について説明すると共に参加者との意見交換を行った。
7	5月8日(木) 5月19日(月)	路線バス再編協議	今後の路線再編について、全但バスと協議を行った。
8	5月9日(金)	朝来市立小・中学校長会	市内小中学校に対し、わくわく飛行機体験事業に関する案 内及び空港券無料引換券の配布について依頼した。小学校を 対象としたバスの乗り方教室について案内、依頼を行った。
9	5月27日(火)	デマンド型乗合交通 ドライバー会議	デマンド型乗合交通運行事業者と運行実績等の共有及び業 務改善に向けた意見交換等を行った。

「○ 実施(継続)」:前年度も実施しており、当該年度も実施した場合

「メニキ宝施」

「△ 検討中、協議中」 :事業実施に向けて検討や関係機関等と協議を行っている場合

資料2

:当該年度に実施していない場合

	「〇 実施(継続)」:前年度も実施しており、当該年度も実施した場合 「× 未実施」 :当該年度に実施していない場合								7.1				
10 天旭(利成)」・則十反よて天心	しての59、日該年辰1	こ初にに失肥した場合・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・		として こうしょう	事業が元	1000						
		2025年度(R7年度)	実施状況	2022 年度	2023 年度	2024 年度	2025 年度	2026 年度 中間評価	2027 年度	2028 年度	2029 年度	2030 年度	2031 年度 最終評価
基本施策1.地域	路線の再編			ı									
施策		取り)組み内容		定当初スク	「ジュール	,						
				検討地域に 具体的検討	おける	実施		見直し					見直し
③バス路線の再編・再構築	バス路線の再編・再構築の (検討地域:竹野線、竹野 等)		団地バス線、若杉線、明延線、循環線、秋岡線、小代線		他地域で検討		評価・検証	V	評価・検証			•••	
主体	▲ 検討地域・事業名など		実施状況・今年度の予定	進捗状況	П								
朝来市	市内全域	○実施(継続)	朝来市内で段階的(3つのエリアに区分)にデマンド型乗合交通を運行。生野、朝来エリアは運行開始済。和田山・山東エリアは令和7年4月1日運行開始。		検討・協議	● 生野、朝洌	エリアで運和田山・山	庁開始 □東エリアでシ ・	重行開始				
施策		取り組み内容			 E当初スク	· 「ジュール	,				l		
	E T T T T T T T T T T T T T T T T T T T							見直し					見直し
④生活交通の維持・確保	維 地域の日常生活を支えるバス路線を維持するため、運行経費等を支援(必要に応じて見直し)				評価・検証		•••		評価・検証			•••	-
主体	検討地域・事業名など	討地域・事業名など 実施状況・今年度の予定			兄								
各市町	補助対象路線	〇実施(継続)	交通事業者に対する運行経費の支援を継続して実施	継続実施									
基本施策2 地域	」 の実情に合わせた交通手	<u></u> 段の導入		L									
施策)組み内容	計画策划	定当初スク	「ジュール	,						
				検討地域に 具体的検討	おける			見直し					見直し
⑤デマンド型交 通の導入	地域の実情に合わせ、デマストの実情に合わせ、デマストの実情に合わせ、デマストの実施を表現して、				他地域で検討	評価・検証	•••		評価・検証			•••	── >
主体	検討地域・事業名など		実施状況・今年度の予定	進捗状況	 兄								
朝来市	市内全域(再掲)	〇実施(継続)	朝来市内で段階的(3つのエリアに区分)にデマンド型乗合交通を運行。生野、朝来エリアは運行開始済。和田山・山東エリアは令和7年4月1日運行開始。	実証実験	検討・協議	●生野、朝来	エリアで運行 ● 和田山・山	開始 東エリアでシ 	重行開始				
		■ 関文 <i>V</i>	I D組み内容	計画策定	」 定当初スク	「ジュール	,						
2021								見直し					月直」
⑥タクシーの活用	端末交通手段として、乗合タクシー、乗用タクシー(事前確定運賃、一括定額運賃、相乗り)の活用を 推進		随時検討・	評価・検証		>	光直と	評価・検証			>	見直し	
主体	検討地域・事業名など	実施状況・今年度の予定											
朝来市	タクシーチケット事業	×未実施	デマンド型乗合交通の導入により、今後必要性含め再 検討。				─ >						
	1	1	1	1	1	1	1			1		1	

実施状況凡例 「△ 検討中、協議中」 :事業実施に向けて検討や関係機関等と協議を行っている場合

「〇 実施(継続)」:前年度も実施しており、当該年度も実施した場合 「× 未実施」 :当該年度に実施していない場合 「○ 実施(新規)」:前年度まで実施しておらず、当該年度に新たに実施した場合 「一 前年度以前に完了」:前年度までに事業が完了している場合

:事業実施に向けて検討や関係機関等と協議を行っている場合 : 当該年度に実施していない場合

基本施等3新た	な運営方法を用いた公共	2025年度(R7年度) 交通の道 A	実施状況	2022 年度	2023 年度	2024 年度	2025 年度	2026年度中間評価	2027 年度	2028 年度	2029 年度	2030 年度	2031 年度 最終評価
施策	めた白いからいいってムス)組み内容	計画等点	≧当初スケ	マミジュ ー 川							
lie k				検討地域に			, 						
⑩他分野との連携による移動手段の確保	ス) 等との連携により、地	也域の持続可能な移動手	レバス、福祉輸送(介護保険制度等による輸送サービ 受を確保する 一連のサービス提供により、利便性向上と収支改善	具体的検討	他地域で検討	実施	評価・検証	見直し	評価・検証				見直し
	(検討地域:豊岡市、香)	(町余部地区)			1626-94 C17C11	J							\Longrightarrow
主体	検討地域・事業名など		実施状況・今年度の予定	進捗状況	7.								,
朝来市	通学方法の検討(朝来市 内小中学校)	△検討中、協議中	遠距離通学を余儀なくされている学生がいる小中学校 区域を対象に公共交通を利用した通学方法ができない か検討。	検討・協議			\Longrightarrow						
施策		取り)組み内容	計画策定	当初スク	ジュール	,						
(f)ICTを活用した	・ICT を活用し、利用者の		Rや配車スケジュールを作成するシステムの導入を推	検討地域に 具体的検討	おける	実施		見直し					見直し
運行管理・配車システムの導入	態・運行管理者の負担軽減及び効率化を目的に、オンラインによる運行管理(IT 点呼)の活用を推進(検討地区:香美町余部地区)				他地域で検討	j	評価・検証		評価・検証		• • • •	•••	$\qquad \qquad \Longrightarrow$
 主体	検討地域・事業名など 実施状況・今年度の予定				1								
土14	快引地以 サ来石なこ			進捗状況	<u> </u>								
朝来市	市内全域	〇実施(継続)	デマンド型乗合交通の運行に向け、AIを活用した予約システム、オンラインによる運行管理システムを導入済。	実証実験	検討・協議	実施							
基本施策4.公共	交通を安全・安心に利用												
施策		取り)組み内容	計画策定	≧当初スケ	「ジュール	,						
⑬バス停等の整 備		ス停を設置するなど、多	条できるようバス停や歩道の整備を推進 安全を確保できる位置のバス停設置を推進	検討地域に 具体的検討	他地域で検討	実施	評価・検証	見直し	評価・検証			•••	見直し
主体	検討地域・事業名など		実施状況・今年度の予定	進捗状況)								
11/4	スロルログ 学木口なし				u								
朝来市	補助メニューの創設	〇実施 (継続)	バス停整備の補助メニューを創設。継続して実施。認知度を向上させる(あさごナビに掲載)。	継続実施			\rightarrow						
施策		取り)組み内容	計画策定	当初スク	ジュール	,						
(1)鉄軌道車両、 バス車両、タク シー車両のバリ アフリー化	 鉄軌道車両:車両更新に合わせたバリアフリー適合車両の導入を推進 パス車両:ノンステップバス・リフト付きバス等の導入を推進 タクシー車両:福祉タクシー(UD タクシーを含む)や子育て支援タクシーの導入を促進 		随時検討・身	評価・検証		>	見直し	評価・検証			•••	見直し	
主体	検討地域・事業名など		実施状況・今年度の予定	進捗状況	5								
各市町、全但バス	低床化車両の導入	○実施(継続)	低床化車両の導入を実施済、2024年度は3両を導入。2025年度も3両を更新予定。	継続実施									



実施状況凡例 「△ 検討中、協議中」 :事業実施に向けて検討や関係機関等と協議を行っている場合

「〇 実施(継続)」:前年度も実施しており、当該年度も実施した場合 「× 未実施」 :当該年度に実施していない場合 「〇 実施(新規)」:前年度まで実施しておらず、当該年度に新たに実施した場合

「一 前年度以前に完了」:前年度までに事業が完了している場合

資料2

		2025年度(R7年度)	実施状況	2022 年度	2023 年度	2024 年度	2025 年度	2026 年度 中間評価	2027 年度	2028 年度	2029 年度	2030 年度	2031 年度 最終評価
基本施策5.交通	結節点における利便性の	向上											
施策		取り)組み内容	計画策	È当初スケ	「ジュール	,						
⑩駅待合環境の 改善、駅舎の整 備・改築、バス			版・飲食店等の整備・改修を進める 道の駅、病院、商業施設等)の乗継拠点への活用を推	高規格道路にあわせて	の整備検討	実施	評価・検証	見直し	評価・検証				見直し
待合環境の改善	<u></u>												
 主体	検討地域・事業名など		実施状況・今年度の予定	進捗状況									
朝来市	駅周辺環境整備	○実施(継続) △検討中、協議中	市内2駅でパーク&ライド駐車場を導入済み。JR竹田駅駐輪場に屋根を設置済み。民間駐輪場の廃止に件い、JR梁瀬駅に臨時駐輪場を設置済。 その他、市内駅の環境整備、駅周辺市営駐車場の無償化を検討中。		●和田山駅生		語時駐輪場設置						
施策		取 //)組み内容	計画策定	」 E当初スク	」 「ジュール	,		1	1			
①パーク&ライ ド駐車場・駐輪 場の整備	5イ ・				2整備	実施	評価・検証	見直し	評価・検証			•••	見直し
主体	検討地域・事業名など		実施状況・今年度の予定	進捗状況	7.								
朝来市	駅周辺環境整備(再掲)	○実施(継続) △検討中、協議中	市内2駅でパーク&ライド駐車場を導入済み。JR竹田駅駐輪場に屋根を設置済み。民間駐輪場の廃止に付い、JR梁瀬駅に臨時駐輪場を設置済。 その他、市内駅の環境整備、駅周辺市営駐車場の無償化を検討中。	検討・協議	和田山駅生		時駐輪場設置						
基本施策6.公共	交通の利便性の向上												
施策		取り)組み内容	計画策	E当初スケ	「ジュール	,						
®わかりやすい情報提供・案内	・ 交通拠点におけるバス乗換時刻案内板やデジタルサイネージの整備、バス停名・系統名の改善、バスロケーションシステムの導入、公共交通の路線・時刻表、乗換情報等をまとめた総合時刻表やバスマップの作成を推進			随時検討・	実施評価・検証			見直し	評価・検証				見直し
 主体	検討地域・事業名など 実施状況・今年度の予定				 R								
朝来市	総合時刻表の作成	○実施(継続)	朝来市公共交通情報誌(あさごナビ)を作成。公共交通ワークショップなどを通じて取り扱いの説明会を実施する。	進捗状況 継続実施									
朝来市	ホームページの作成	○実施(継続)	デマンド型乗合交通専用のホームページを開設済。利用等に関する情報を発信。適時情報を更新する。	J		検討・実施							

実施状況凡例 「△ 検討中、協議中」 :事業実施に向けて検討や関係機関等と協議を行っている場合

「〇 実施(継続)」:前年度も実施しており、当該年度も実施した場合 「× 未実施」 :当該年度に実施していない場合 「〇 実施(新規)」:前年度まで実施しておらず、当該年度に新たに実施した場合

「一 前年度以前に完了」:前年度までに事業が完了している場合

資料2

	2025年度(R7年度)実施状況 施策 取り組み内容						2025 年度	2026 年度 中間評価	2027 年度	2028 年度	2029 年度	2030 年度	2031 年度 最終評価
施策		取り)組み内容	計画策定	当初スケ	゙ジュール	,						
②利用しやすい 料金・わかりや すい料金の設定	区域均一料金や乗継割引、	共通乗車券の導入を推	连 连	随時検討・写	評価・検証		••••	見直し	評価・検証	• • • •		•••	見直し
主体	検討地域・事業名など		実施状況・今年度の予定	進捗状況)								
朝来市	高齢者等優待乗車券「あこか」の販売	○実施(継続)	高齢者等優待乗車券「あこか」事業を継続して実施。 デマンド型乗合交通の導入に伴い、3種類のあこかを 販売。										
施策		取り)組み内容	計画策定	当初スケ	ジュール	,						
② 交通系IC カードの導入・利用エリア拡大、キャッシュレス決済、チケップ	車券等への利活用策の検討・QRコード決済や電子な入を推進	け、普及にむけた地域に マネー、クレジットカー	コミュニティバス等へ交通系IC カードの導入、企画乗 における取り組みを推進 ードにおけるタッチ決済等のキャッシュレス決済の導量 レスで乗車が可能となるモバイルチケットの導入を推	時検討・実施	要価・検証		•••	見直し	評価・検証				見直し
レスサービスの 推進	進												
主体	検討地域・事業名など		実施状況・今年度の予定	進捗状況	2								
朝来市	交通系ICカードへの対応	ー 前年度以前に完了 △検討中、協議中	JR和田山駅・竹田駅・生野駅においてICOCA導入 済。路線バス、デマンド型乗合交通のキャッシュレス 化について検討。	検討・協議			\Longrightarrow						
施策		取り)組み内容	計画策定		ジュール	,						
②経路検索サービスの充実	コミュニティバスにおける 改正等に伴う更新体制を棒	るバス時刻表標準フォ -	-マットデータ(GTFS-JP)を整備するとともにダイヤ		おける整備・更新	平価・検証	•••	見直し	評価・検証			•••	見直し
主体	検討地域・事業名など		実施状況・今年度の予定	進捗状況	2								
各市町	GTFSの整備	- 前年度以前に完了	令和7年3月末をもってコミュニティバスを廃止	継続実施		廃	L.						
	交通としての利便性向上	To //	2402. + + + + + + + + + + + + + + + + + + +	I		- "							
施策		取り)組み内容		当初スケ	ジュール	,						
®観光列車・観 光周遊バスの運 行、交通拠点か らの二次交通の 充実	・ 観光地を結ぶ特急列車、レストラン列車等の観光列車、点在する観光地を周遊するバス等の運行を推進 ・ 主要駅・高速バス拠点と観光地を結ぶ二次交通の充実を図る (検討地域: 養父市、朝来市、香美町)		検討地域にま 具体的検討 [実施	評価・検証	見直し	評価・検証			>	見直し	
 主体	検討地域・事業名など		実施状況・今年度の予定	進捗状況	2								
朝来市	サイクルトレイン等のイ ベント列車を運行	○実施(継続)	日本遺産「銀の馬車道・鉱石の道」推進協議会と一体 となったサイクルトレインを運行。日常利用に向けた 検討を進める。		र्त •	運行							

実施状況凡例 「△ 検討中、協議中」 : 事業実施に向けて検討や関係機関等と協議を行っている場合

「〇 実施(継続)」:前年度も実施しており、当該年度も実施した場合 「× 未実施」 :当該年度に実施していない場合 「〇 実施(新規)」:前年度まで実施しておらず、当該年度に新たに実施した場合 「— 前年度以前に完了」:前年度までに事業が完了している場合 資料2

	が成/」・前午及みて天地で	こを] · Bll-	一支よくに	尹未ルエ	JUCI	の多口						
	2025年度(R7年度)実施状況					2024 年度	2025 年度	2026 年度 中間評価	2027 年度	2028 年度	2029 年度	2030 年度	2031 年度 最終評価
施策		取り)組み内容	計画策	定当初スク	アジュール	,						
②企画乗車券等による利用促進	フリー乗車券や観光施設とのセット乗車券等の企画乗車券の発行、公共交通を活用した観光キャンペー ンの実施を推進			随時検討・	評価・検証		>	見直し	評価・検証				見直し
主体	検討地域・事業名など		実施状況・今年度の予定	進捗状況	兄								
朝来市	黒川温泉パスポートの販 売	一前年度以前に完了	当該エリアを運行していた路線バスの廃止、デマンド 型乗合交通の導入に伴い、廃止。	実施	廃止								
施策		計画策	定当初スク	アジュール	J								
⑱観光客への公 共交通の情報提 供	観光地の公共交通アクセス 言語表示の整備、観光地を		ないでは、できないでは、できないでは、できないできます。 できない できない できない できない できない できない できない できない	,随時検討・!	評価・検証		••••	見直し	評価・検証			•••	見直し
主体	検討地域・事業名など		実施状況・今年度の予定	進捗状況	兄								
朝来市	天空バスのダイヤ提供	○実施(継続)	天空バスのダイヤをあさごナビに掲載。観光利用者に 対する周知方法を検討する。	継続実施				•					
基本施策9.公共	交通を担う人材の確保				-				_				
施策		取り)組み内容	計画策	定当初スク	アジュール	J						
②バス運転手・ タクシー運転手 確保に向けたPR 活動の実施	行政と方為車業老が連進し、パフ海転十竿の小サ方為公蛭の仕車の触力を発信するDD 汗動を実施			随時検討・	実施評価・検証			見直し	評価・検証			•••	見直し
 主体	検討地域・事業名など 実施状況・今年度の予定			進捗状況	 兄				-				
朝来市	バファボー・軟件ーの草	○実施(継続)	朝来市公共交通情報誌(あさごナビ)にバス運転士・ 整備士の募集記事を掲載。継続して実施。	継続実施									

実施状況凡例 「△ 検討中、協議中」 :事業実施に向けて検討や関係機関等と協議を行っている場合

「〇 実施(継続)」:前年度も実施しており、当該年度も実施した場合 「× 未実施」 :当該年度に実施していない場合 「〇 実施(新規)」:前年度まで実施しておらず、当該年度に新たに実施した場合 「― 前年度以前に完了」:前年度までに事業が完了している場合 資料2

	10 実施(利成)」・助年及なて実施しておりず、当該年及に利にに実施した場合 1 前年及以前に元」」・前年及よてに事業が元」している場合												
		2025年度(R7年度)	実施状況	2022 年度	2023 年度	2024 年度	2025 年度	2026 年度 中間評価	2027 年度	2028 年度	2029 年度	2030 年度	2031 年度 最終評価
基本施策10 公共	共交通の利用促進			<u> </u>						I	I		
施策	7772 - 107.07272	取り)組み内容	計画策定	■当初スク	「ジュール	,						
③地域一体で取り組織的・ 組織的な利用促進運動、公共交通利用促進イベント等の実施	利用者数の増加を目的に可	者数の増加を目的に市町・住民等と県が一体となって組織的・継続的な利用促進運動を展開		静検討・実施	御・検証			見直し	評価・検証			•••	見直し
主体	検討地域・事業名など		実施状況・今年度の予定	進捗状況	7								
朝来市	婚活イベント	一前年度以前に完了	鉄道と連携した婚活イベントを実施。	継続実施									
朝来市	セミナーやワークショッ プ等の機運醸成事業	○実施(継続)	市民対象の公共交通ワークショップを実施。継続して実施。	継続実施			-						
朝来市	ウオーキングイベント等 の実施	〇実施(継続)	各地域自治協議会で播但線を利用してのウオーキング イベント等を実施。継続して実施。	継続実施									
施策		取り	組み内容	計画策定	当初スク	ジュール	,		,		•		
②鉄道の利便性 向上、利用者数 増加の取り組み の実施	「但馬地域鉄道利便性向」り組みを実施	-対策アクションプロク	ブラム」に基づき、鉄道の利便性向上、利用者増加の取	随時検討・質	実施 評価・検証		•••	見直し	評価・検証			•••	見直し
主体	検討地域・事業名など		実施状況・今年度の予定	進捗状況	7								
朝来市	婚活イベント(再掲)	一前年度以前に完了	鉄道と連携した婚活イベントを実施。	継続実施									
朝来市	鉄道利用促進補助金の創 設	〇実施 (継続)	特急はまかぜ利用促進補助金、JR播但線団体利用促進補助金、駅周辺駐車場利用料金補助金制度を継続して実施。	継続実施									
朝来市	公共交通通勤利用補助 金·奨励金	○実施(継続)	公共交通通勤利用補助金及び奨励金を継続して実施。 沿線企業等を対象に後押しとなるような新たな補助制度を検討。	継続実施									
兵庫県、 関係市町、 交通事業者	交通連合発足に向けた取 組	△検討中、協議中	令和6年度は学識経験者の助言を得ながら持続可能な 交通体系の方向性について検討。 令和7年度はデータ整理等を通じ、最適な地域公共交 通体系、組織体系の検討等を実施予定。		検討・協議	継続	── >						

/

実施状況凡例 「△ 検討中、協議中」 : 事業実施に向けて検討や関係機関等と協議を行っている場合

「〇 実施(継続)」:前年度も実施しており、当該年度も実施した場合 「× 未実施」 : 当該年度に実施していない場合 「〇 実施(新規)」:前年度まで実施しておらず、当該年度に新たに実施した場合 「一 前年度以前に完了」:前年度までに事業が完了している場合

実施状況・今年度の予定

販売。

高齢者等優待乗車券「あこか」事業を継続して実施。

デマンド型乗合交通の導入に伴い、3種類のあこかを ##
またます。

	2025年度(R7年度)実施状況						2025 年度	2026 年度 中間評価	2027 年度	2028 年度	2029 年度	2030 年度	2031 年度 最終評価
施策		取り組み内容					,						
③公共交通への 利用転換の意識	公共 本語に関する学習	「十つ済動」の並及等に	こより、公共交通への利用転換の意識啓発(モビリ	随時検討・実	長施			見直し					見直し
啓発(モビリ ティ・マネジメ ントの実施)		マネジメント)に取り組む					•••		評価・検証				
主体	検討地域・事業名など		実施状況・今年度の予定	進捗状況	2								
朝来市	路線バスの乗り方教室	〇実施 (継続)	バスの乗り方教室を開催。継続して実施。	継続実施									
朝来市	セミナーやワークショッ プ等の機運醸成事業(再 掲)	○実施(継続)	市民対象の公共交通ワークショップを実施。継続して 実施。	継続実施									
朝来市	広報紙、SNS等での啓発	○実施(継続)	広報誌での情報提供、ケーブルテレビでの自主放送番組制作、市ホームページ、市SNS等で啓発活動を実施。継続して実施。	継続実施									
朝来市	市民アンケートを実施	一前年度以前に完了 ○実施(継続)	市の新たな公共交通体系の構築に向けたアンケートを 実施済。新たな公共交通として運行を開始したデマン ド型乗合交通の利用者等に対し、適時アンケート調査 を実施。	,									
施策		計画策定	当初スケ	ジュール	,				,				
34高齢者や学生 などに対する運	自動車の運転ができない人	しの移動時の運賃負担戦	P減を目的とした支援を実施	随時検討・実	施			見直し	att free LA att				見直し

評価・検証

. . . .

進捗状況

評価・検証

資料2

賃負担軽減策の

主体

朝来市

検討地域・事業名など

こか」の販売(再掲)

高齢者等優待乗車券「あ ○実施(継続)

あさGO < 生野エリア> 令和6年度運行実績

月	運行日数	延利用人数	実人数
R6.4	25日	519人	94人
5	24日	546人	85人
6	25日	597人	112人
7	26日	676人	125人
8	24日	590人	116人
9	23日	554人	99人
10	26日	686人	117人
11	24日	667人	114人
12	24日	697人	120人
R7.1	23日	525人	101人
2	21日	498人	93人
3	25日	575人	107人
R6.4- R7.3	290日	7,130人	480人

利用目的(多い順)										
2,164人 (30%)										
1, 445人 (20%)										
1,039人 (15%)										
688人 (10%)										
149人 (2%)										
1, 645人 (23%)										

乗降場所(上位3か所)									
1位	生野駅西口								
2位	ミニフレッシュ								
3位	いくの喜楽苑								

自宅登録(3月末現在)								
登録者	399人							
利用者	160人							

■1日当たり予約数・・・最大: 4/23(火) 53人

最小: 6/1(土) 2人

■曜日別予約数・・・多い日:火・金

少ない日:水・土

■生野駅から鉄道・路線バスへの乗継率・・・39.8%

あさGO <生野エリア> 運行開始~R7.4末時点

月	運行日数	延利用人数	実人数
R6.4 -R7.3	290日	7,130人	480人
R7.4	25日	715人	99人
5			
6			
7			
8			
9			
10			
11			
12			
R8.1			
2			
3			
R6.4 -R7.4	315日	7,845人	492人

利用目的(多い順)		
通院	2,336人 (30%)	
買物	1, 637人 (21%)	
通勤	1,119人 (14%)	
観光	752人 (10%)	
通学	160人 (2%)	
その他	1, 841人 (23%)	

乗降場所(上位3か所)		
生野駅西口		
ミニフレッシュ		
いくの喜楽苑		

自宅登録(4月末現在)	
登録者	405人
利用者	165人

■1日当たり予約数···最大: R6.4/23(火) 53人

最小: R6.6/1(土) 2人

■曜日別予約数・・・多い日:火・金

少ない日:水・土

■生野駅から鉄道・路線バスへの乗継率・・・39.7%

あさGO <朝来エリア> 令和6年度運実績

月	運行日数	延利用人数	実人数
R6.4	-	-	-
5	-	-	-
6	-	-	-
7	-	-	-
8	-	-	-
9	-	-	-
10	26日	371人	52人
11	24日	404人	59人
12	24日	447人	59人
R7.1	23日	411人	59人
2	21日	386人	61人
3	25日	513人	61人
R6.10 -R7.3	143日	2,532人	120人

利用目的(多い順)		
1, 053人 (42%)		
659人 (26%)		
51人 (2%)		
23人 (1%)		
0人 (0%)		
746人 (29%)		

乗降場所(上位3か所)		
アルバ		
間島医院		
新井駅		

自宅登録(3月末現在)		
登録者	193人	
利用者	84人	

■1日当たり予約数・・・最大: 11/26(火) 39人

最小: 10/2(水)、10/19(土) 5人

■曜日別予約数・・・多い日:火・金

少ない日:水・土

■新井駅から鉄道・路線バスへの乗継率・・・9.0%

あさGO <朝来エリア> 運行開始~R7.4末時点

月	運行日数	延利用人数	実人数
R6.10 -R7.3	143日	2,532人	120人
R7.4	25日	649人	68人
5			
6			
7			
8			
9			
10			
11			
12			
R8.1			
2			
3			
R6.10 -R7.4	168日	3,181人	132人

利用目的(多い順)		
1, 392人 (44%)		
781人 (25%)		
89人 (3%)		
30人 (1%)		
2人 (0%)		
887人 (27%)		

乗降場所(上位3か所)		
1位	アルバ	
2位	新井駅	
3位	間島医院	

自宅登録(4月末現在)	
登録者	207人
利用者	91人

■1日当たり予約数·・・最大: R7.4/15(火)47人

最小: R6.10/2(水)·19(土)5人

■曜日別予約数・・・多い日:火・金

少ない日:水・土

■新井駅から鉄道・路線バスへの乗継率・・・9.7%

あさGO <和田山・山東エリア> 運行開始~R7.4末時点

月	運行日数	延利用人数	実人数
R7.4	25日	1,315人	192人
5			
6			
7			
8			
9			
10			
11			
12			
R8.1			
2			
3			
R7.4 -R7.4	25日	1,315人	192人

利用	目的(多い順)
買物	454人 (35%)
通院	439人 (33%)
通勤	66人 (5%)
通学	12人 (1%)
観光	2人 (0%)
その他	342人 (26%)

乗降場所(上位3か所)										
1位	イオン									
2位	朝来医療センター									
3位	フレッシュバザール									

自宅登録(4月末現在)										
登録者	648人									
利用者	154人									

■1日当たり予約数·・・最大: R7.4/22(火) 73人

最小: R7.4/12(土) 24人

■曜日別予約数・・・多い日:火・水

少ない日:木・土

- ■和田山駅から鉄道・路線バスへの乗継率・・・2.3%
- ■竹田駅から鉄道・路線バスへの乗継率・・・0.1%

朝来市デマンド型乗合交通に関するアンケート調査結果

【朝来エリア】

(令和7年1月実施)

1. 調査の概要

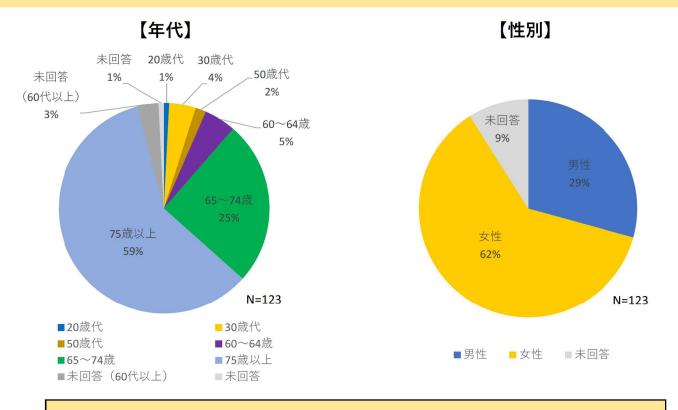
目的	朝来市デマンド型乗合交通(朝来エリア)の試験運行開始から3か月経過し、 今後のより良い運行に繋げるために、令和6年12月末現在で朝来エリア内 で自宅登録されている市民の方を対象にアンケートを実施した。										
調査方法	回収: 郵送回収	配布 : 対象者へ郵送 回収 : 郵送回収 期間 : 令和7年1月6日(月) ~ 1月31日(金)									
配布数	156枚	回答数	123名(回収率:78.8%)								

【年代別 配布数・回答数】

年代	配布数	回答数	年代	配布数	回答数
19歳以下	2	0	60~64歳	8	6
20代	1	1	65~74歳	3 4	3 1
30代	5	5	75 歳以上	1 0 1	7 3
40代	2	0	不明	_	5
50代	3	2	合計	1 5 6	1 2 3

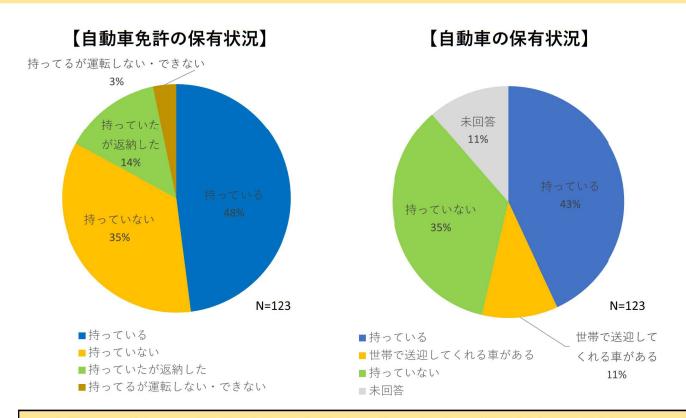
・今回の調査対象者(朝来エリアの自宅登録者)の86%は65歳以上。

2. 回答者の属性



・回答者の25%は「65歳~74歳」、59%が「75歳以上」で、8割強が65歳以上。

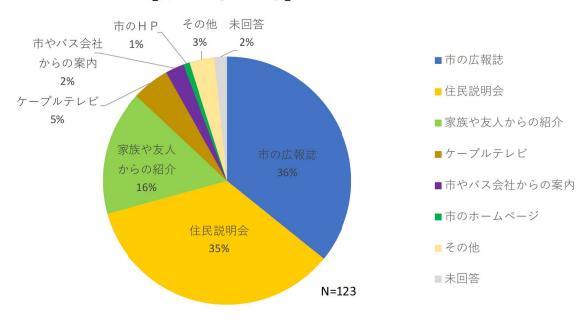
3. 運転免許・自動車の所有



- ・自動車免許を「持っている」が48%、自動車免許を「持っていない(返納含む)」は49%。
- ・自動車を「持っている(世帯で送迎してくれる含む)」が54%、自動車を「持っていない」は35%。

4. デマンド型乗合交通を知ったきっかけ

【知ったきっかけ】



- ・「市の広報誌」が36%、「住民説明会」が35%と、約7割を占めている。
- ・「市のホームページ」や「ケーブルテレビ」からの情報は6%程度。



・周知方法として広報誌や住民説明会が果たす役割は大きく、より分かりやすい説明が重要。

5. 利用の有無①

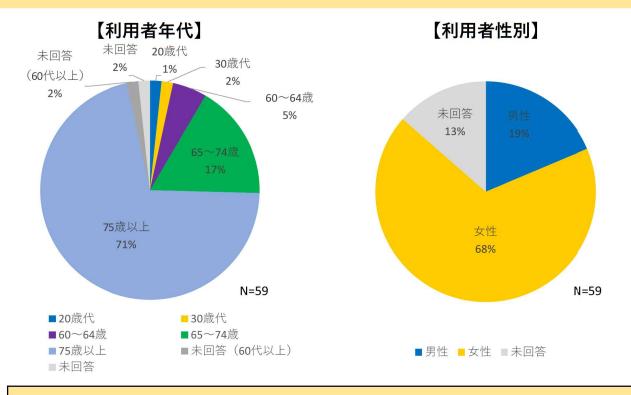
【利用の有無】 <利用しなかった理由> 利用しようとした 未回答 が、希望の時間帯に 8% 予約できなかった 5% ない 52% (64人) 将来のために 自宅登録をした 58% N=123 N=64 ■利用する用事がなかった(今後利用する予定) ■ある ■ない ■現在は別の移動手段があるが、将来(免許返納後を含む)のために自宅登録をした ■利用しようとしたが、希望の時間帯に予約できなかった ■未回答

- ・利用したことが「ある」は48%であり、52%は利用したことがない。
- ・利用しなかった理由の87%は「用事がなかった」又は「将来のための自宅登録」であった。



・将来的には、さらなる利用者の増加が見込まれる。

5. 利用の有無②(利用者属性)

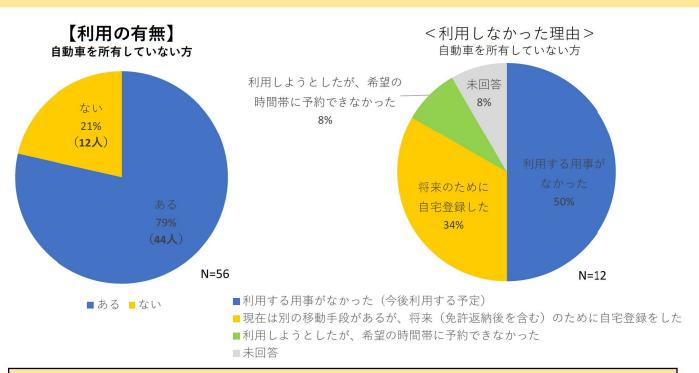


・利用者の17%は「65歳~74歳」、71%が「75歳以上」で、65歳以上が約9割を占める。



・利用者の年齢層(65歳以上)を意識したサービス提供、利用に関する情報提供が重要。

5. 利用の有無③(自動車を所有していない方)



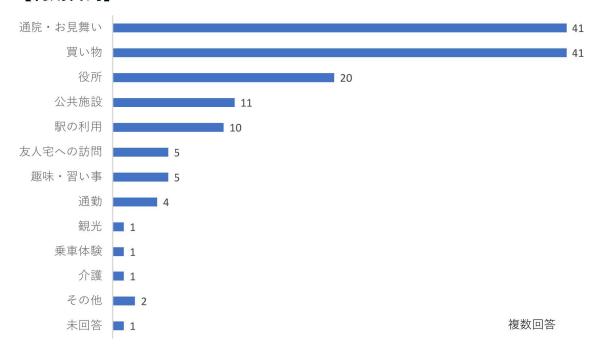
- ・自動車を所有してない方では79%が利用したことがあり、回答者全体の利用率(48%)に比べ高い。
- ・利用しなかった理由の8割強は「用事がなかった」又は「将来のための自宅登録」と回答。



- ・自動車を所有していない方にとって、必要な移動手段として利用されている。
- ・将来的には、さらなる利用者の増加が見込まれる。

6. 利用目的①

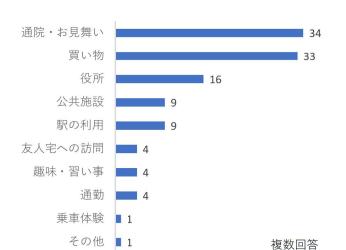
【利用目的】



- ・「通院・お見舞い」や「買い物」など、日常的に必要不可欠な移動手段として多く利用されている。
- ・「その他」の利用としては、「銀行」、「ATM」等で利用されている。

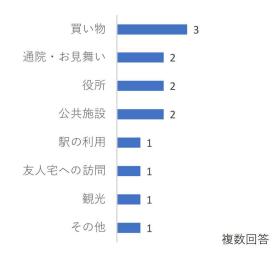
6. 利用目的②(自動車所有の有無別)

【利用目的】



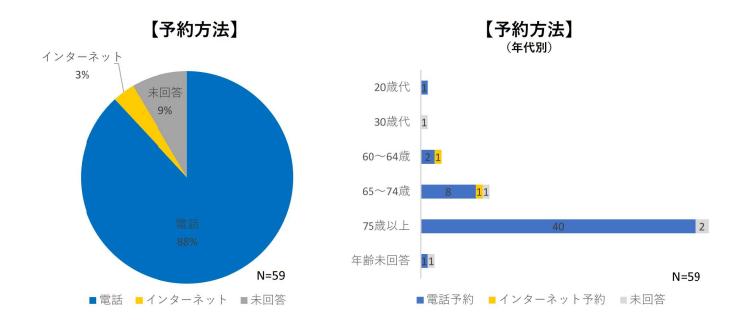
自動車を所有していない方

【利用目的】 自動車を所有している方



・自動車所有の有無にかかわらず、利用目的は「通院・お見舞い」、「買い物」等、日常の 移動手段として利用。

7. 予約方法(1)

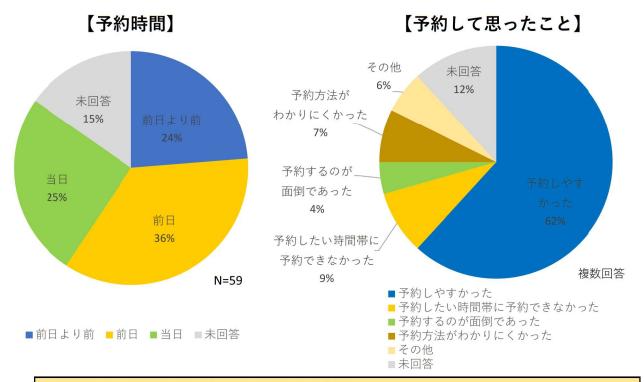


- ・予約方法は「電話予約」が88%、「インターネット予約」は3%のみ。
- ・75歳以上では全ての方が「電話予約」(未回答者除く)。



- ・今後、エリア拡大に伴い予約センターの体制強化が必要。
- ・インターネット予約について、周知及び普及を図る必要がある。

7. 予約方法②

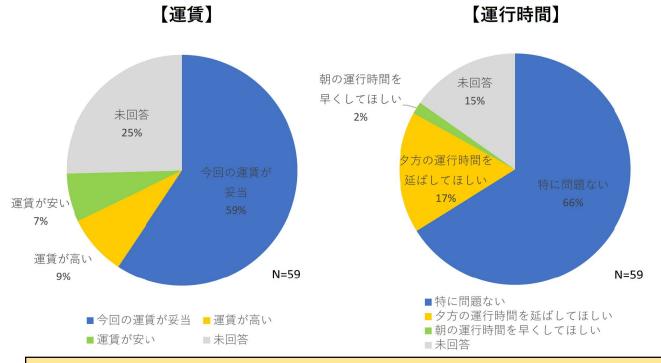


- ・前日までの予約者は60%、当日予約は25%。
- ・6割以上は、予約しやすかったと回答。予約したい時間帯に予約出来なかった方が約1割。



・予約が集中する曜日や時間帯について分析し、利用の分散を図る取組みも必要。

8. 運賃及び運行時間

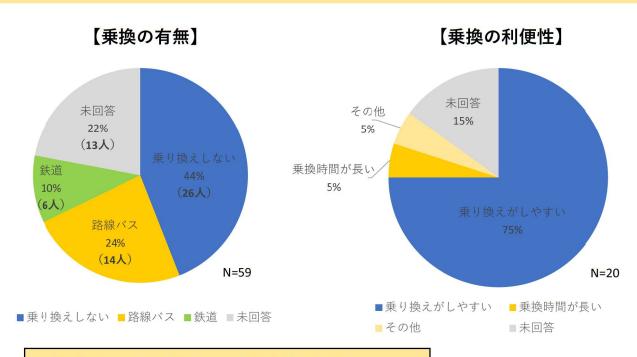


- ・運賃については、59%が「妥当」と回答。
- ・運行時間については、66%が「特に問題ない」と回答。夕方の便の時間延長を望む方は17%。



・運賃及び運行時間については、一定期間経過後、定期的に検証していく必要がある。

9. 公共交通への乗継利用①



- ・「路線バス」又は「鉄道」への乗継利用は34%。
- ・乗継利用者の内、75%は「乗り換えがしやすい」と回答。

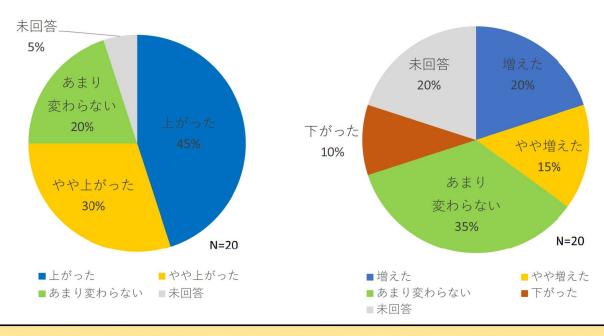


・路線バス又は鉄道への乗継利用は3割程度だが、「乗り換えがしやすい」との回答が多く、 デマンド型乗合交通の目的の一つである幹線となる鉄道や路線バスへ繋ぐ移動手段としての 役割を一定果たしている。

9. 公共交通への乗継利用②

【公共交通に対する満足度】

【公共交通の利用頻度】



・他公共交通への乗継利用者の内、75%は満足度が向上し、35%の方が利用頻度が増加した。

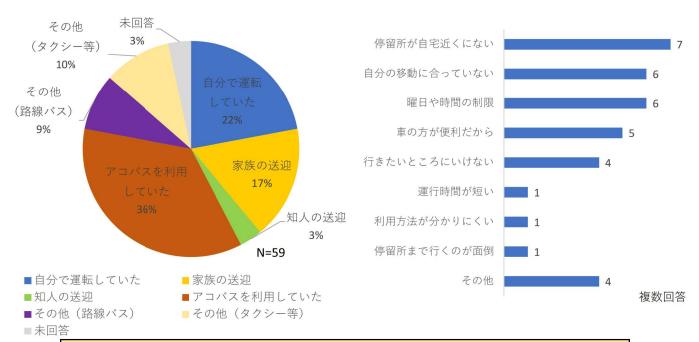


・デマンド型乗合交通により他の公共交通の利用促進、利便性向上に繋がっている。

10. デマンド型乗合交通導入前の移動手段

【導入前の主な移動手段】

<アコバスを利用していなかった理由>



・自分で運転又は家族や知人の送迎が42%、アコバス又は路線バスの利用が45%。

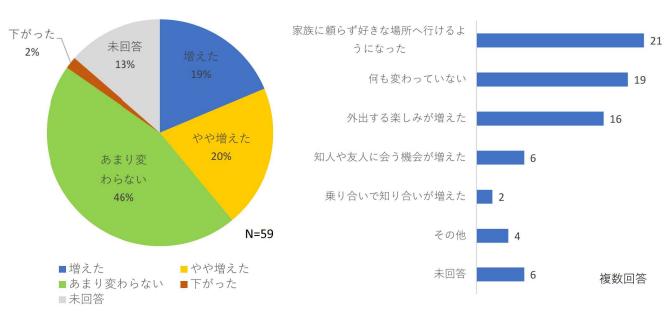


・これまで公共交通を利用していなかった方もデマンド型乗合交通を利用している。

11. デマンド型乗合交通導入による効果①



【暮らしの変化】



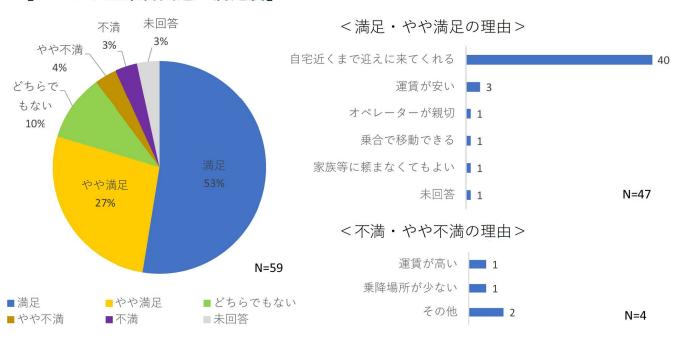
- ・外出機会が増加した方が39%。
- ・「家族にたよらず好きな場所に行けるようになった」、「外出する楽しみが増えた」との回答もあった。



・デマンド型乗合交通により外出機会の増加、暮らしの変化といったプラス効果が出ている。

11. デマンド型乗合交通導入による効果②

【デマンド型乗合交通 満足度】



- ・「満足」又は「やや満足」が80%、「不満」又は「やや不満」は7%。
- ・満足の理由は自宅付近で乗降可能な点が主な理由。不満はほぼなし。

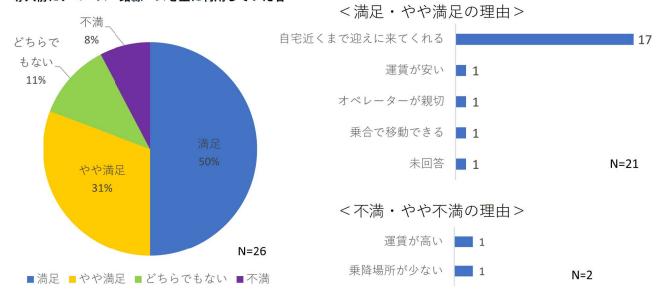


・利用が定着していく中で、新たな不満が生じないか注視していく。

11. デマンド型乗合交通導入による効果③

【デマンド型乗合交通 満足度】

導入前にアコバス・路線バスを主に利用していた者



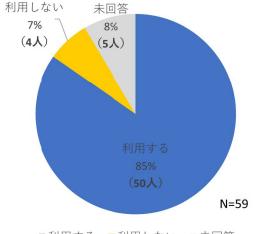
- ・導入前にアコバスや路線バスを利用していた方と回答者(利用あり)全体との間に満足度の差はなし。
- ・満足の理由は自宅付近で乗降可能な点が主な理由。



・従前のアコバスや路線バスに比べ、主に自宅付近で乗降出来ることにより利便性が 向上した結果と考えられる。

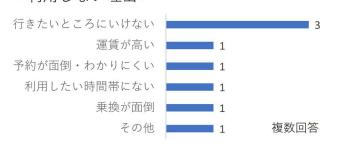
12. 今後の利用





■利用する ■利用しない ■未回答

<利用しない理由>



【利用頻度】



・今後も6割以上の方が月2~3回以上の 利用を予定している。



アコバスに変わる今後の新たな 移動手段としての役割を担っている。

13. アンケート結果のまとめ

<調査対象>

●今回の調査対象者(自宅登録者又は市内利用者)の8割強が65歳以上。回答者についても8割強が65歳以上であった。

<導入に関する周知方法>

●多くの方が「住民説明会」又は「市の広報誌」によりデマンド型乗合交通の導入について情報を得ていた。周知方法として住民説明会や広報誌が果たす役割は大きく、今後もよりわかりやすい説明が重要となる。

<利用状況>

- ●運行開始後、約3か月間で利用したことがある方は5割弱で、約半数の方はまだ利用していない。 利用していない理由は「利用する用事がなかった」又は「将来のために自宅登録をした」が約9割 を占め、将来的に更なる利用者の増加が見込まれる。
- ●車を持っていない方は8割弱が利用したことがあり、回答者全体に比べ利用率が高くなっている。
- ●主な利用目的は「通院・お見舞い」、「買い物」が多く、日常的に必要不可欠な移動手段としてデマンド型乗合交通が役割を果たしている。

<他公共交通への乗継>

●路線バス又は鉄道へ乗り継いだ利用者は約3割あり、そのうち半数以上は乗換のしやすさを感じている。乗継利用者の中には、公共交通の利用頻度が増えた方も3割以上あった。

<導入効果>

- ●利用者のうち約8割が「満足」又は「やや満足」との回答であり満足度は高い。
- ●利用者のうち、外出の機会が増えた方が3割強。外出の楽しみの増加や家族に頼らない外出等といった暮らしの変化にもプラスの効果をもたらせている。

14. 生野エリアのアンケート結果との比較

○利用者属性

- ・利用者性別は「女性」が多く、自動車免許、自動車の保有者割合が低い
- ・導入前の主な移動手段は「アコバスを利用していた」が多い

○知ったきっかけ

・「家族や友人からの紹介」が多い

〇利用状況

・「利用あり」が多く、利用頻度も高い。予約方法は「電話」が多い

○利用目的

・「観光」、「駅の利用」が少なく、「通院・お見舞い」、「買い物」が多い

○評価

- ・運行時間は「特に問題ない」が多い
- ・公共交通に対する満足度は「上がった」「やや上がった」が多い
- ・外出機会は「増えた」「やや増えた」が多く、「外出する楽しみが増えた」、 家族に頼らず好きな場所へ行けるようになった」の回答も多い

朝来市デマンド型乗合交通(あさGO)に関するアンケート調査

資料 4 (参考)

朝来市デマンド型乗合交通(あさGO)の試験運行開始から3か月が経過しました。 このアンケート調査は、昨年12月末日現在で、朝来エリア内で自宅登録されている方を対 象にしたアンケート調査です。

今後のより良い運行に繋げるため、お手数をおかけしますが、アンケート調査にご協力をよろしくお願いします。

令和7年1月 朝来市都市整備部都市政策課

	期米巾卻巾
問1 あなたの	ことについて教えてください。(1つずつ選択)
	□ 19 歳以下 □ 小学生 □ 中学生 □ 高校生 □ その他
年代	□ 20 歳代 □ 30 歳代 □ 40 歳代 □ 50 歳代
	□ 60 歳代以上 ——— □ 60~64 歳 □ 65~74 歳 □ 75 歳以上
性別	□ 男性 □ 女性 □ 答えたくない
お住まいの 地域	□ 旧朝来町内 □ その他市内
自動車運転 免許の有無	□ 持っている□ 持っていない□ 持っているが運転しない・できない□ 持っていたが返納した
自動車 の所有	□ 自分で自由に使える自動車を持っている(家族で供用の自動車を含む) □ 自分で運転できないが、世帯で送迎してくれる自動車を持っている □ 持っていない
問2 デマンド	型乗合交通を何で知りましたか?(1つ選択)
•	明会 □ 市の広報誌 □ ケーブルテレビ □ 家族や友人からの紹介 ームページ □ 市やバス会社からの案内 □ その他〔 〕
問3 デマンド	型乗合交通を利用したことがありますか?(1つ選択)
	たことがある 口 利用したことがない ことが 「ない」 方にお尋ねします。
- , .,	: がない理由を教えてください】
	る用事がなかった(今後利用する予定) ようとしたが、希望の時間帯に予約できなかった。(予約できなかった時間帯 時頃)
	別の移動手段があるが、将来(免許返納後を含む)のために自宅登録をした。
□ その他	
➡利用した	<u>ことが「ない」と回答された方は、以上でアンケート調査終了です。</u> ことが「ある」と回答された方は、以下の質問にもお答えください。
利用したこ	ことが「 ある 」と回答された方は、以下の質問にもお答えください。 ↓
問4 デマンド	型乗合交通を利用する目的は何ですか?(複数選択可)
□ 通学 □ 観光 □ 介護	□ 通勤 □ 通院・お見舞い □ 買い物 □ 友人宅への訪問 □ 乗車体験 □ 趣味・習い事 □ 駅の利用 □ 子ども・孫の送迎 □ 役所 □ 公共施設(文化施設等) □ その他〔 □

問り、デマンド型乗合交	を通の予約について教えてくたさい。
予約方法 (1 つ選択)	□ 電話 □ インターネット (Web)
予約した時間 (1 つ選択)	□前日より前 □前日 □当日〔 〕時間前
思ったこと (複数選択可)	□ 予約しやすかった□ 予約方法がわかりにくかった□ 予約したい時間帯に予約できなかった□ 予約するのが面倒であった□ その他〔〕
問6 デマンド型乗合す とを教えください。	を通の運賃、運行時間、鉄道・路線バスとの乗り換えについてあなたが感じたこ
運賃について (1つ選択)	□ 今回の運賃が妥当□ 運賃が高い: [] 円くらいが妥当□ 運賃が安い: [] 円くらいが妥当
運行時間について (1つ選択)	□特に問題ない□朝の運行時間を早くしてほしい: [〕時ごろから□夕方の運行時間を延ばしてほしい: [〕時ごろまで
乗り換え 乗り換え について について 用り換えする方 思ったこ (1 つ選択	 ○ 鉄道 □ 路線バス □ その他 [] ○ 乗り換えがしやすい □ 乗換時間が長い □ 乗換時間が短い □ その他 []
問7 デマンド型乗合3 ます。	で通を利用して、公共交通機関(鉄道や路線バス等)を利用された方にお尋ねし
	ご通の導入によって、公共交通に対する満足度は上がりましたか? (1つ選択)やや上がった □ あまり変わらない □ 下がった
	ど通の導入によって、公共交通の利用は増えましたか?(1つ選択) やや増えた □ あまり変わらない □ 下がった
問8 デマンド型乗合交	を通の導入によって、外出機会は増えましたか?(1つ選択)
□ 増えた □、	やや増えた □ あまり変わらない □ 下がった
	を通を今後も利用しようと思いますか?(1つ選択)
□ 利用する	□利用しない
どのくらいの頻	回答した方にお聞きします。】 顔度で利用すると思いますか?(1つ選択)
□ 連行日のほん 	ず毎日 □週3回程度 □週1回程度 □月2~3回程度 □月1回以下
	と回答した方にお聞きします。】 思う理由は何ですか?(複数選択可)
□ 乗換が面倒	□ 予約が面倒・わかりにくい □ 利用したい時間帯にない □ 行きたいところにいけない □ 乗り心地が悪いがある □ 高齢者専用だと思っていた □ 運転手が知らない人だから □ 26-

問 1	O デマンド型乗合交通の導入前に最も利用していた移動手段は何ですか?(1つ選択)
	□ 自分で運転していた □ 家族の送迎 □ 知人の送迎 □ 外出していなかった □ アコバスを利用していた □ その他〔 □ 〕
問 1	1 アコバスを【「利用していなかった」 方にお聞きします。】利用しなかった理由は何ですか?(複数選択可)
]	□ 運賃が高い□ 運行時間が短い□ 曜日や時間の制限□ 行きたいところにいけない□ 停留所が自宅近くにない□ 乗り心地が悪い□ 利用方法がわかりにくい□ 停留所まで行くのが面倒□ 車の方が便利だから□ その他〔
問 1.	2 デマンド型乗合交通によってあなたの暮らしはどのように変わりましたか?(複数選択可)
[□ 外出する楽しみが増えた □ 乗り合いで知り合いが増えた □ 家族に頼らず好きな場所へ行けるようになった □ 知人や友人に会う機会が増えた □ 何も変わっていない □ その他〔 □
問 1	3 デマンド型乗合交通の満足度について(1つ選択)
[□満足 □ やや満足 □ どちらでもない □ やや不満 □ 不満
	【「満足・やや満足」と回答した方にお聞きします。】 満足・やや満足と回答した理由を教えてください(1つ選択)
	□ 運賃が安い □ 自宅近くまで迎えに来てくれる □ オペレーターが親切 □ 運転手が親切 □ 乗合で移動できる □ 家族等に頼まなくてもよい □ 免許返納を考えている若しくは返納した □ その他 [
	【「やや不満・不満」と回答した方にお聞きします。】 やや不満・不満と回答した理由を教えてください(1つ選択)
	□ 運賃が高い □ 乗降場所が少ない □ オペレーターが不親切 □ 運転手が不親切 □ 乗合で移動するのがいや □ 予約方法がわかりずらい □ 予約がめんどくさい □ その他〔
デ	マンド型乗合交通や公共交通全般についてのご意見・ご要望があれば、ご自由にお書きください。 (今回の利用で不安だったこと等)

-28-

「あこか」販売件数推移【地域別】(令和3年度~令和6年度)

		令和3	年度			令和 4	年度			令和 5	年度						令和 6	年度					令和6年	度/令和!	5年度増減
地域別	一斉販売	随時販売		R4.3末	一斉販売	随時販売		R5.3末	一斉販売	随時販売		R6.3末		一斉則	反売			随時期	売			R7.3末	一斉	随時	
	路線バス + アコバス	路線バス + アコバス	計	65歳以上 人口	路線バス + アコバス	路線バス + アコバス	計	65歳以上 人口	路線バス + アコバス	路線バス +アコバス	計	65歳以上 人口	路線パス (+アコバス)	あさGO	路線バス + あさGO (+アコバス)	計	路線バス (+アコバス)	あさGO	路線バス + あさGO (+アコバス)	計	計	65歳以上 人口	販売	販売	計
生野地域	105	83	188	1,423	98	95	193	1,409	99	67	166	1,378	32	14	55	101	13	11	20	44	145	1,369	2	▲ 23	▲ 21
和田山地域	214	138	352	4,908	180	163	343	4,910	153	177	330	4,935	177	0	1	178	118	0	0	118	296	4,927	25	▲ 59	▲ 34
山東地域	111	91	202	1,874	104	87	191	1,846	86	89	175	1,833	100	0	0	100	42	0	0	42	142	1,818	14	▲ 47	▲ 33
朝来地域	116	130	246	2,176	113	136	249	2,163	109	148	257	2,142	98	10	37	145	48	9	8	65	210	2,100	36	▲ 83	▲ 47
計	546	442	988	10,381	495	481	976	10,328	447	481	928	10,288	407	24	93	524	221	20	28	269	793	10,214	77	▲ 212	▲ 135

(参考)「あこか」の種類

○~令和 5 年度 : No.1 「路線バス+アコバス|

(1種類のみ)

○令和6年度 : No.1 「路線バス+アコバス」

(3種類) : No.2 「あさGO」

: No.3 「路線バス+あさGO+アコバス|

○令和7年度~ : No.1 「路線バス」

(3種類) : No.2 「あさGO」

: No.3 「路線バス+あさGO」

※いずれの種類も「年間パス」と「1ヶ月券」がある。

(参考) 「あこか」の販売方法

○一斉販売 :年度当初に「年間パス」を一斉に販売。

(前年度の1月広報で申込チラシを全戸配布。3月、4月に年間パス申込者へ販売する)

※令和6年度は年度途中に「あさGO」の運行が開始する朝来地域において、「半年券」を用意し、

前期と後期に分けて一斉販売を実施。

○随時販売 : 「1ヶ月券」の販売、年度途中の「年間パス」の販売を市役所本庁西館、各支所で販売。

路線バス再編に向けた協議(対象路線)



地域公共交通確保維持改善事業について

(令和8年度地域内フィーダー系統確保維持費国庫補助金変更申請について)

平成23年度より地域公共交通確保維持改善事業が実施され、当市においても同事業の地域内フィーダー路線系統事業費補助金を活用しています。

1. 地域公共交通確保維持改善事業の概要について

- (1) 地域間幹線系統確保維持事業
 - ・旧町(市外を含め)を結ぶ路線を補助対象とする。
- (2) 地域内フィーダー系統確保維持事業
 - ・地域間幹線に主要な接続点で接続する路線等を補助対象とする。
 - ・市町ごとに補助限度額が設定される。

2. 地域公共交通確保維持改善事業の目標等について

【目標】

- ○路線バスとデマンド型乗合交通、鉄道とのダイヤ接続を重視し、利用促進を図る。
- ○公共交通は、「地域みんなで乗って守る」という意識の基に、利用促進を図る。
- ○利用状況を整理し、定期的に見直しを実施し、効率的、効果的な運行を目指す。

【効果】

- ○高齢者等をはじめとする市民の生活に必要不可欠な移動手段が確保される。
- ○定期的に評価基準による評価・見直しを実施することにより、地域の実情に応じた運行 体系が構築される。

3. 補助申請の路線等について

- (1) 地域間幹線確保維持事業
 - ①山口•生野線
- (2) 地域内フィーダー系統確保維持事業
 - ①デマンド型乗合交通 (朝来エリア)
 - ②デマンド型乗合交通(和田山・山東エリア)

4. 補助対象期間

令和7年10月1日~令和8年9月30日

令和8年6月 日

(名称) 但馬地域公共交通活性化協議会

1. 地域公共交通確保維持事業に係る目的・必要性

【朝来市】

朝来市は、市域面積が約 403K ㎡と広く、市の南北を走る JR 播但線を中心に、路線バスとデマンド型乗合交通により、公共交通体系が形成されている。

自家用車を中心とした生活スタイルの浸透、少子・高齢化社会の到来により、公共交通の利用者は減少傾向であるが、自分で移動手段を持たない高齢者をはじめとする市民にとって、公共交通は日常生活に必要不可欠な交通手段である。

また、幹線交通としての鉄道や路線バス、地域内フィーダー路線としてのデマンド型乗合交通それぞれの役割を明確にし、市民の生活交通手段を確保、維持していくことが求められている。

令和5年12月、デマンド型乗合交通の導入と路線バスの再編を行うことを目的に策定した「朝来市地域公共交通網形成計画に基づいた第3次再編指針」に基づいて、公共交通網の再編を実行している。令和7年4月には市内全域でデマンド型乗合交通の導入が完了し、従来のコミュニティバスを廃止するとともに路線バスの再編を行っている。

今後も、費用や利用状況など評価基準に応じて評価・見直しを行い、地域の実情に応じた持続可能な交通手段の確保を図る。

2. 地域公共交通確保維持事業の定量的な目標・効果

(1) 事業の目標

【朝来市】

- ・路線バスとデマンド型乗合交通、鉄道とのダイヤ接続を重視し、利用促進を図る。
- ・公共交通は、「地域みんなで乗って守る」という意識の基に、利用促進を図る。
- ・各路線別に利用状況を整理し、評価基準に基づき定期的に見直しを実施し、効率的、 効果的な運行を目指す。
- ・デマンド型乗合交通によりフィーダー系統の移動を確保し、デマンド型乗合交通導入 前の路線バス及びアコバスの路線バス利用者数 210,035 人を維持するとともに、さら なる利用促進を図る。
- ・フィーダー系統の事業収支は費用総額 128,605 千円、収入 2,379 千円、補助額 5,478 千円、市の負担額 126,226 千円を見込んでいるが、効率的な運行及び利用促進により収支改善に努める。

(2) 事業の効果

【朝来市】

- ・高齢者等をはじめとする市民の生活に必要不可欠な移動手段が確保される。
- ・定期的に評価基準による評価・見直しを実施することにより、地域の実情に応じた運行体系が構築される。

3. 2. の目標を達成するために行う事業及びその実施主体

【朝来市】

- ・路線バス、デマンド型乗合交通、高速バス、JR 等のダイヤと経路を掲載した朝来市の 公共交通情報誌を作成し市内全戸に配布する。(朝来市)
- ・ケーブルテレビや広報誌などを用いて市民意識の醸成を図りながら、市民・行政・交 通事業者の3者が一体となって、利用促進を図る。(朝来市)

4. 地域公共交通確保維持事業により運行を確保・維持する運行系統の概要及び 運送予定者

表1を添付

5. 地域公共交通確保維持事業に要する費用の総額、負担者及びその負担額

【朝来市】

負担者:朝来市 負担額:全額(128,605千円)

6. 2. の目標・効果の評価手法及び測定方法

【朝来市】

- ・利用者数や収支について、数値指標による評価を実施。
- ・利用者アンケートの実施。
- 7. 別表1の補助対象事業の基準ホただし書に基づき、協議会が平日1日当たりの 運行回数が3回以上で足りると認めた系統の概要

【地域間幹線系統のみ】

※該当なし

8. 別表1の補助対象事業の基準二に基づき、協議会が「広域行政圏の中心市町村に準ずる生活基盤が整備されている」と認めた市町村の一覧

【地域間幹線系統のみ】

※該当なし

9. 生産性向上の取組に係る取組内容、実施主体、定量的な効果目標、実施時期及 びその他特記事項

【地域間幹線系統のみ】

※該当なし

10. 地域公共交通確保維持改善事業を行う地域の概要

【地域内フィーダー系統のみ】

表5を添付

11. 車両の取得に係る目的・必要性

【車両減価償却費等国庫補助金・公有民営方式車両購入費国庫補助金を受けよ うとする場合のみ】

※該当なし

12. 車両の取得に係る定量的な目標・効果

【車両減価償却費等国庫補助金・公有民営方式車両購入費国庫補助金を受けよ うとする場合のみ】

(1) 事業の目標

※該当なし

(2) 事業の効果

※該当なし

13. 車両の取得計画の概要及び車両の取得を行う事業者又は地方公共団体、要する 費用の総額、負担者とその負担額<u>【車両減価償却費等国庫補助金・公有民営方</u> 式車両購入費国庫補助金を受けようとする場合のみ】 ※該当なし

14. 老朽更新の代替による費用の削減等による地域公共交通確保維持事業における 収支の改善に係る計画(車両の代替による費用削減等の内容、代替車両を活用した利用促進策)

<u>【公有民営方式車両購入費国庫補助金を受けようとする場合のみ】</u>

※該当なし

15. 貨客混載の導入に係る目的・必要性

【貨客混載導入経費国庫補助金を受けようとする場合のみ】

※該当なし

16. 貨客混載の導入に係る定量的な目標・効果

【貨客混載導入経費国庫補助金を受けようとする場合のみ】

(1) 事業の目標

※該当なし

(2) 事業の効果

※該当なし

17. 貨客混載の導入に係る計画の概要、要する費用の総額、内訳、負担者及び負担額 【貨客混載導入経費国庫補助金を受けようとする場合のみ】

※該当なし

18. 協議会の開催状況と主な議論

※但馬地域公共交通活性化協議会事務局(県)により作成。

19. 利用者等の意見の反映状況

【朝来市】

- ・公共交通に関する市民ワークショップ、デマンド型乗合交通利用者アンケート等を通 じて意見聴収を行っている。
- ・上記の取組み等により得られた市民の意見を基に、路線の再編、デマンド型乗合交通 の運行内容の改善検討、各種公共交通の利用促進に取り組んでいる。

表1 地域公共交通確保維持事業により運行を確保・維持する運行系統の概要及び運送予定者(地域内フィーダー系統)

R8年度

申請				運行系統			系統	計画	計画運	利便増進	運送継続	地域内フィーダー系統の基準適合 (別表7・別表9・別表10)				
番号	市区町村名	運送予定者名	運行系統名等	起点	経由地	終点	キロ程	運行 日数	行回数	连特例 措置	^続 特例措置	運行態様の別	基準ハで該 当する要件 (別表7・9)	補助対象地域間幹線系統 等と接続の確保	基準ホで該 当する要件 (別表7の み)	
	***	朝来市	デマンド型乗合交通 (朝来エリア)		朝来エリア			291日	5,514回			区域運行	1)	補助対象地域間幹線系統である 全但バス山口線とJR新井駅で接 続	3	
	朝来市	朝来市	デマンド型乗合交通 (和田山・山東エリア)		和田山・山東エリア			291日	13,785回			区域運行	1	補助対象地域間幹線系統である 全但バス山口線と朝来医療セン ター及びJR和田山駅で接続	3	

表5 地域公共交通確保維持改善事業を行う地域の概要

市区町村名	朝来市
市区町村名	朝来市

(単位:人)

	(年位:八/
	人口
人口集中地区以外	28,989
交通不便地域等	16,413

交通不便地域等の内訳

人口	対象地区	根拠法
13,854	生野·山東·朝来地域	過疎地域の持続的発展の支援に関する特別措置法
2,559	和田山地域一部(糸井地区)	山村振興法

地域公共交通計画、地域公共交通利便増進実施計画、地域旅客運送サービス継続実施計画の策定 年月日及び特例適用開始年度

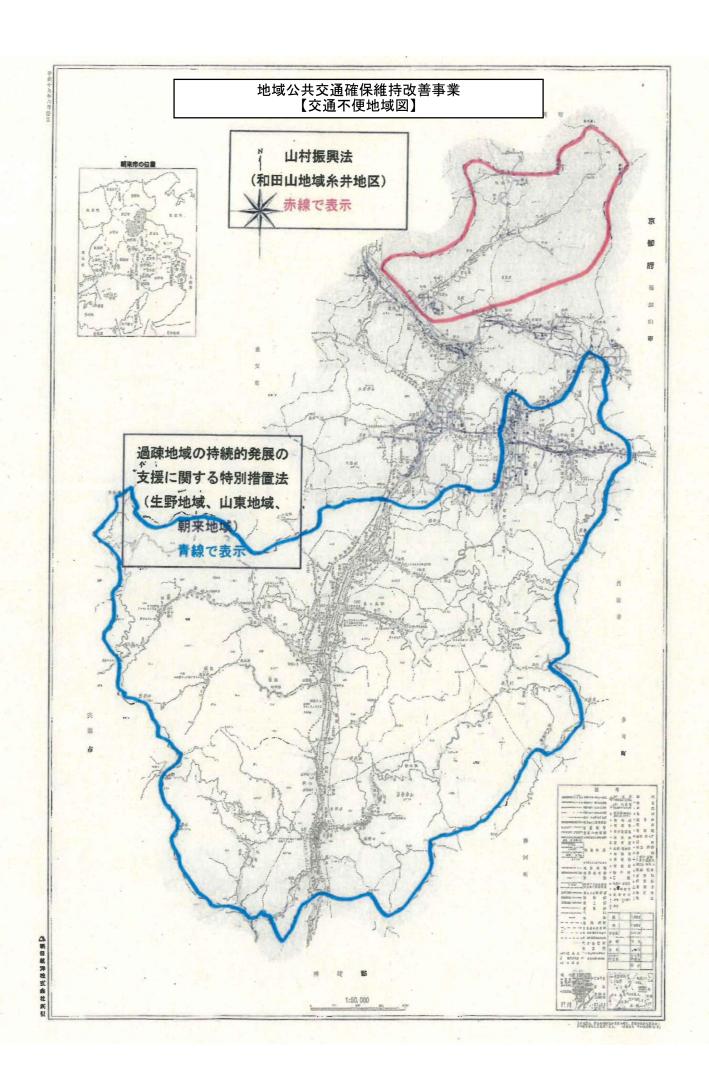
計画名	策定年月日	特例適用開始年度
但馬地域公共交通計画	令和4年3月	-

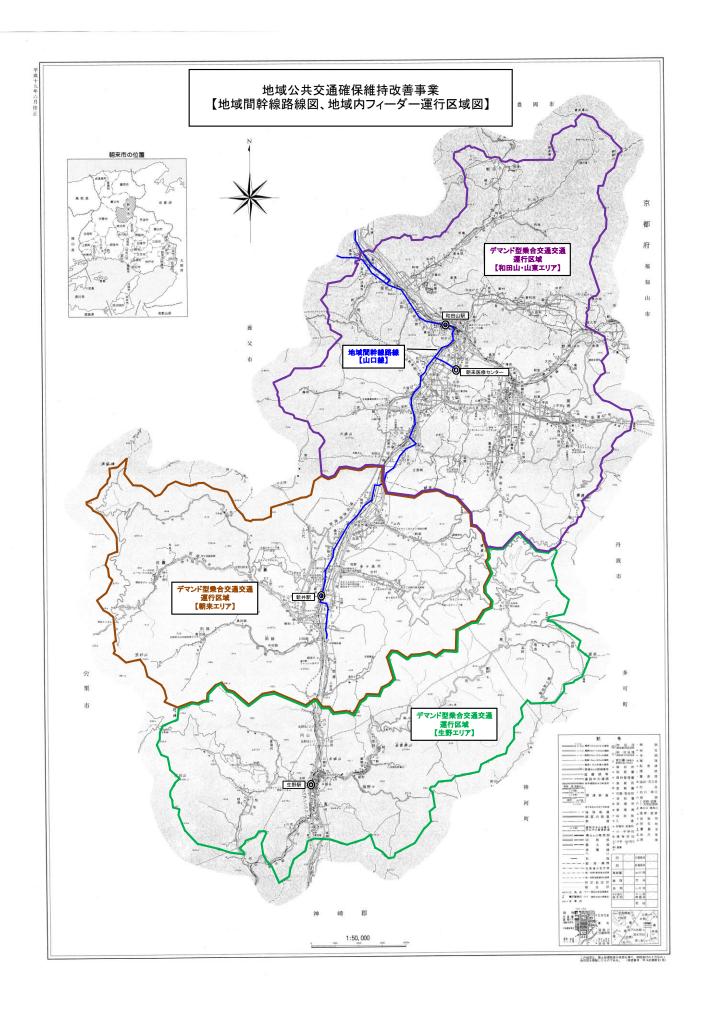
(1)記載要領

- 1. 人口は最新の国勢調査結果を基に記載すること。ただし、地方運輸局長等が指定する交通不便地域の場合は、申請する年度の前年度の3月末現在の住民基本台帳を基に記載すること。
- 2. 「人口集中地区以外」の欄は、国勢調査結果により設定された人口集中地区に該当しない地区の人口を記載すること。
- 3. 「交通不便地域等」の欄は、地域公共交通確保維持改善事業費補助金交付要綱(以下、「交付要綱」という。)の別表7(ハ②(1))に記載のある過疎地域の人口、交付要綱別表7(ハ②(2)(実施要領の2.(1)⑪))に基づき地方運輸局長等が指定する交通不便地域の人口及び交付要綱別表7リに基づき地方運輸局長等が認める地域の合計(重複する場合を除く)を記載すること。
- 4. 「対象地区」の欄には、当該市町村の一部が交付要綱別表7(ハ②(1))に掲げる法律(根拠法)に基づき地域指定されている場合に、根拠法ごとに当該区域の旧市町村名等を記載すること。また、地方運輸局長等が指定する交通不便地域等が存在する場合には、該当する区域名を記載すること。
- 5. 「根拠法」の欄は、交通不便地域を地方運輸局長等が指定した場合は、「局長指定」 と記載すること。また、乗用タクシー以外での輸送が著しく困難であるものとして地方 運輸局長等が認めた場合は、「局長指定(乗用)」と記載すること。
- 6. 「特例適用開始年度」の欄は、地域公共交通利便増進実施計画又は地域旅客運送 サービス継続実施計画を策定し、特例を適用する場合に記載すること。

(2)添付書類

1. 「人口集中地区以外の地区」及び「交通不便地域等」の区分が分かる地図を添付すること。 (ただし、全域が交通不便地域等となる場合には省略可)





運行日数一覧【朝来市】

令和8年度~令和10年度

申請	系統	系統名	合計	運行日	ì	軍行日数	ζ		運行回数	
番号	番号	か ボ	便数	建1」口	R8	R9	R10	R8	R9	R10
		~	20	月~金曜日	240	242	243	4,800	4,840	4,860
	_	デマンド型乗合交通 (朝来エリア)	14	土曜日	51	51	51	714	714	714
		(41)(-))	計		291	293	294	5,514	5,554	5,574
			50	月~金曜日	240	242	243	12,000	12,100	12,150
	_	デマンド型乗合交通 (和田山・山東エリア)	35	土曜日	51	51	51	1,785	1,785	1,785
			計		291	293	294	13,785	13,885	13,935

※日曜日・祝日は運休

※年末年始:12/29~1/3は運休 ※デマンド型乗合交通運行回数(R8)

朝来エリア:

平日 2台×10便=20便/日 20便/日×240日=4,800回 土曜日 2台×7便=14便/日 14便/日×51日=714回 4,800+714=5,514回

和田山・山東エリア:

平日 5台×10便=50便/日 50便/日×240日=12,000回 土曜日 5台×7便=35便/日 35便/日×51日=1,785回 12,000+1,785=13,785回 運行日

月曜日~金曜日 7:30~17:30の間

1台の車両が1時間毎に1便を運行します 8:30~15:30の間

日曜日・祝日・年末年始(12/29~1/3)は運休とします

使用料

中学生以上 65歳未満の方

400円

65歳以上の方・小学生・身体障害者手帳・療育手帳・精神障害者 保健福祉手帳をお持ちの方・生活保護を受けておられる方

200円

小学生未満の方

無料

※「あこか」をお持ちの方は乗務員に提示してください。 ※現金又は回数券で使用料をお支払いください。 ※交通系ICカードやクレジットカードは使用できません。

自宅登録の方法

自宅登録ができるのは、小学生以上の朝来市民に限ります。

自宅登録申請書に必要事項を記入の上、お近くの支所、もしくは市役所都市政策課までご提出をお願 いします。

乗車予約の方法!

●往復利用される方は、行きと帰りの予約を合わせてお願いします。 ●乗車日の7日前からご予約できます。

雷話 番号 《和田山・山東エリア》で ご利用される方

《生野エリア》又は《朝来エリア》で ご利用される方 079-666-8170

079-666-8101

電話で 予約

時間

月曜日から土曜日まで (日・祝・年末年始を除く) 7:30から15:30まで (土曜日は13:30まで)

内容

以下の内容をオペレーターに伝えることができるようあらかじめご準備をお願いします。

①氏名 ②電話番号 ③乗降場所

④鉄道・路線バスへの乗継ぎの有無 ⑤希望到着時間

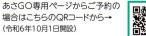
インター ネットで 予約

朝来市ホームページから予約サイトへ

朝来市ホームページからご予 約の場合はこちらのQRコード から→



あさGO専用ホームページへ あさGO専用ページからご予約の 場合はこちらのQRコードから→



●1便と2便の予約は電話でのご予約になります。

乗降場所

自宅付近又は市があらかじめ登録した場所が乗降場所になります。 乗降場所は、別途パンフレットをご参照ください。 市があらかじめ登録した乗降場所には表示があります。

※試験運行期間中はピンク色の紙で乗降場所表示を行います。





▲試験運行期間中

運行時間及び予約締切時間

		予約受付	締切時間
便番号	運行時間	和田山・山東・朝来・生野 (生野:生野ダム管理所を越えない場合)	生野 (生野ダム管理所を越える場合)
1便	7:30~8:30	前日15:30 (前日が受付休止日の場合は直近の受付期間まで)	前日15:30 (受付休止日の予約は直近の運行日の15:30)
2便	8:30~9:30	7:45	前日15:30 (受付休止日の予約は直近の運行日の15:30)
3便	9:30~10:30	8:30	8:00
4便	10:30~11:30	9:30	9:00
5便	11:30~12:30	10:30	10:00
6便	12:30~13:30	11:30	11:00
7便	13:30~14:30	12:30	12:00
8便	14:30~15:30	13:30	13:00
9便	15:30~16:30	14:30	14:00
10便	16:30~17:30	15:30	15:00

- 予約に応じて運行ルートを設定します。
- 「前日」と記載している1便については、当日の予約では配車が間に合わないため、前日の15:30までにご予約
- 前日が日曜日や祝日、年末年始に当たる場合は、直近の受付期間(平日15:30・土曜日13:30)までにご予約 をお願いします。
- 完全予約制の運行になります。ご希望の時間にすでに予約が入っているような場合は、ご予約が取れない可 能性がありますので、ご了承をお願いします。

- 天候や交通事情等により、発着時間が前後する可能性があります。また、市が安全運行に支障があると判断し た場合は、運行中止にする場合があります。
- 2 エリアをまたぐ運行は行いません。
- ❸ 乗車予定場所に不在の場合は、待たずに次の予定地へ向かいます。
- 4 車いすに対応した車両ではありません。
- **⑤** 車内での飲食・喫煙はできません。
- る 危険物の持込やペットの同乗はできませんのでご注意ください。
- ▶ キャンセルされる場合は、必ず予約センターに連絡をお願いします。(インターネットで予約された場合は、予約 確認画面から取消可能)
- ⑤ 乗り合いでの運行になりますので、他の乗客の迷惑になるような行為はしないでください。
- ∮ 身体に触れての乗降介助はできませんのでご了承ください。

朝来市デマンド型乗合交通 地域内フィーダー系統 運行カレンダー 令和8年度

令和7年 令和8年

	/ 牛 F10月	F	7年	11月	F	R7年	12月		7₽4 R8≰	F1月		R8年	₹2月		R8≢	₹3月	I	R8±	₹4月		R84	≢5月		R8年	6月	ı	R8±	₹7月		R84	∓8月		R84	∓9月
1 水		1	±	土曜日	1	月		1	木	祝日	1	日	日曜日	1	日	日曜日	1	水		1	金		1	月		1	水		1	±	土曜日	1	火	
2 木		2	日	日曜日	2	火		2	金	祝日	2	月		2	月		2	木		2	±	土曜日	2	火		2	木		2	日	日曜日	2	水	
3 金		3	月	祝日	3	水		3	±	祝日	3	火		3	火		3	金		3	日	日曜日	3	水		3	金		3	月		3	木	
4 ±	土曜日	4	火		4	木		4	日	日曜日	4	水		4	水		4	±	土曜日	4	月	祝日	4	木		4	±	土曜日	4	火		4	金	
5 🖪	日曜日	5	水		5	金		5	月		5	木		5	木		5	日	日曜日	5	火	祝日	5	金		5	日	日曜日	5	水		5	±	土曜日
6 月		6	木		6	±	土曜日	6	火		6	金		6	金		6	月		6	水	祝日	6	±	土曜日	6	月		6	木		6	日	日曜日
7 火		7	金		7	日	日曜日	7	水		7	±	土曜日	7	±	土曜日	7	火		7	木		7	日	日曜日	7	火		7	金		7	月	
8 水		8	±	土曜日	8	月		8	木		8	日	日曜日	8	日	日曜日	8	水		8	金		8	月		8	水		8	±	土曜日	8	火	
9 木		9	日	日曜日	9	火		9	金		9	月		9	月		9	木		9	±	土曜日	9	火		9	木		9	日	日曜日	9	水	
10 金		10	月		10	水		10	±	土曜日	10	火		10	火		10	金		10	日	日曜日	10	水		10	金		10	月		10	木	
11 ±	土曜日	11	火		11	木		11	日	日曜日	11	水	祝日	11	水		11	±	土曜日	11	月		11	木		11	±	土曜日	11	火	祝日	11	金	
12 日	日曜日	12	水		12	金		12	月	祝日	12	木		12	木		12	日	日曜日	12	火		12	金		12	日	日曜日	12	水		12	±	土曜日
13 月	祝日	13	木		13	±	土曜日	13	火		13	金		13	金		13	月		13	水		13	± :	土曜日	13	月		13	木		13	日	日曜日
14 火		14	金		14	日	日曜日	14	水		14	±	土曜日	14	±	土曜日	14	火		14	木		14	日	日曜日	14	火		14	金		14	月	
15 水		15	±	土曜日	15	月		15	木		15	日	日曜日	15	日	日曜日	15	水		15	金		15	月		15	水		15	±	土曜日	15	火	
16 木		16		日曜日	16	火		16	金		16	月		16	月		16	木		16	±	土曜日	16	火		16	木		16	日	日曜日	16	水	
17 金		17	月		17	水		17	±	土曜日	17	火		17	火		17	金		17	日	日曜日	17	水		17	金		17	月		17	木	
18 土	土曜日	18	火		18	木		18	日	日曜日	18	水		18	水		18	±	土曜日	18	月		18	木		18	±	土曜日	18	火		18	金	
19 日	日曜日	19	水		19	金		19	月		19	木		19	木		19	日	日曜日	19	火		19	金		19	日	日曜日	19	水		19	±	土曜日
20 月		20	木		20	±	土曜日	20	火		20	金		20	金	祝日	20	月		20	水		20	±	土曜日	20	月	祝日	20	木		20	日	日曜日
21 火		21			21	日	日曜日	21	水		21	±	土曜日	21	±	土曜日	21	火		21	-		21	日	日曜日	\vdash	火		21	金		21	月	祝日
22 水		22	±	土曜日	22	月		22	木		22	日	日曜日	22	日	日曜日	22	水		22	金		22	月		22	水		22	±	土曜日	22	火	祝日
23 木		23	日	日曜日	23	火		23	金		23	月	祝日	23	月		23	木			±	土曜日	23	火		23	木		23		日曜日		水	祝日
24 金		24		祝日	24	-		24	-	土曜日	24			24	火			金			日	日曜日	24	水		\vdash	金			月		24		
25 ±	-	25	火		25	+		25		日曜日	25	_		25	水			±	土曜日	25	月		25	木		25	±	土曜日	25	\vdash		25		
26 日		26	水		26			26			26	木		26	木		26	日	日曜日	26	火		26	金		26	日	日曜日	26	_		26		土曜日
27 月		27	木		27		土曜日	27			27	金		27	金			月		27	水		27	_	土曜日	\vdash	月		27				日	日曜日
28 火		28			28		日曜日	28			28	±	土曜日	28	土	土曜日	28	火		28	木		28	_	日曜日	ш	火		28				月	
29 水		29	±	土曜日	29		祝日	29						29	日	日曜日		水	祝日	29	-		29			29			29		土曜日		火	
30 木		30	日	日曜日	-	火	祝日	30						30			30	木			±	土曜日	30	火		H			30		日曜日	30	水	
31 金	-				-	水	祝日	-	±	土曜日				31						31	-	日曜日				\vdash	_		-	月				
平日	22	-	日	18		日	20	-	日	19		日	18	-	В	21	平		21	平		18	平		22	平		22		日	20	_	日	19
日祝	5	_	祝	7		祝	7		祝	8		祝	6	_	祝	6	B :		5		祝	8		祝	4	П		5		祝	6		祝	7
土曜日			翟日	5		曜日	4	-	曜日	4		2日	4	-	翟日	4	土曜		4		翟日	5	土時	_	4	土曜		4		雇日	5		翟日	4
計	31	H	i il	30	_	計	31	H	計	31		計	28	H-	計	31	合		30	_	計	31		ā†	30	合		31	_	i i t	31		計	30
R7±	F10月	F	₹7年	11月	l	R7年	12月		R8年	F1月		R8年	E2月		R8年	F3月		R8±	F4月		R84	年5月		R8年	6月		R8±	₹7月		R84	₹8月		R84	∓9月

※年末年始期間(12/29~1/3):運休(祝日扱い)とする

〇計画運行日及び計画運行回数

Опт	建门口及い						
申請番号	系統名	運行曜日	計画運	行日数	計画運行	計画回数	備考
	朝来エリア	月~金曜日	240	291	4, 800	5 514	平日:2台運行、10便/日・台 土曜:2台運行、7便/日・台
	朝木エリア	土曜日	51	291	714	5, 514	土曜:2台運行、7便/日・台
	和田山·	月~金曜日	240	291	12, 000	12 705	平日:5台運行、10便/日・台 土曜:5台運行、7便/日・台
	山東エリア	土曜日	51	291	1, 785	13, 763	土曜:5台運行、7便/日・台

※日祝・年末年始期間(12/29~1/3)は運休

〇運行日及び運行時間

月曜日~:	金曜日 7:30~17	: 3 0
土曜日	8:30~15	: 3 0
※日曜・祝	日·年末年始期間(12/2	29~1/3)は運休
便番号	運行時間	備考
1 便	7:30~8:30	平日のみ
2 便	8:30~9:30	
3 便	9:30~10:30	
4 便	10:30~11:30	
5 便	11:30~12:30	
6 便	12:30~13:30	
7 便	13:30~14:30	
8 便	14:30~15:30	
9 便	15:30~16:30	平日のみ
10便	16:30~17:30	平日のみ

朝来市デマンド型乗合交通 地域内フィーダー系統 運行カレンダー 令和9年度

令和9年 令和8年

R8:		10月	F	8年	11月	F	R8年	12月		ਨ⊔ R9ਵ	F1月		R9≢	F2月		R9≢	F3月		R9±	₹4月		R94	¥5月		R9年	F6月		R94	年7月		R94	年8月		R94	∓9月
1 オ	k		1	日	日曜日	1	火		1	金	祝日	1	月		1	月		1	木		1	±	土曜日	1	火		1	木		1	日	日曜日	1	水	
2 金	È		2	月		2	水		2	±	祝日	2	火		2	火		2	金		2	日	日曜日	2	水		2	金		2	月		2	木	
3 ±	E	土曜日	3	火	祝日	3	木		3	日	祝日	3	水		3	水		3	±	土曜日	3	月	祝日	3	木		3	±	土曜日	3	火		3	金	
4 E	3	日曜日	4	水		4	金		4	月		4	木		4	木		4	日	日曜日	4	火	祝日	4	金		4	日	日曜日	4	水		4	±	土曜日
5 F	1		5	木		5	±	土曜日	5	火		5	金		5	金		5	月		5	水	祝日	5	±	土曜日	5	月		5	木		5	日	日曜日
6 少	Ł		6	金		6	日	日曜日	6	水		6	±	土曜日	6	±	土曜日	6	火		6	木		6	日	日曜日	6	火		6	金		6	月	
7 力	k		7	±	土曜日	7	月		7	木		7	日	日曜日	7	日	日曜日	7	水		7	金		7	月		7	水		7	±	土曜日	7	火	
8 オ	t		8	日	日曜日	8	火		8	金		8	月		8	月		8	木		8	±	土曜日	8	火		8	木		8	日	日曜日	8	水	
9 金	È		9	月		9	水		9	±	土曜日	9	火		9	火		9	金		9	日	日曜日	9	水		9	金		9	月		9	木	
10 ±	Ł	土曜日	10	火		10	木		10	日	日曜日	10	水		10	水		10	±	土曜日	10	月		10	木		10	±	土曜日	10	火		10	金	
11 E	3	日曜日	11	水		11	金		11	月	祝日	11	木	祝日	11	木		11	日	日曜日	11	火		11	金		11	日	日曜日	11	水	祝日	11	±	土曜日
12 F	1	祝日	12	木		12	Ħ	土曜日	12	火		12	金		12	金		12	月		12	水		12	±	土曜日	12	月		12	木		12	П	日曜日
13 以	k		13	金		13	П	日曜日	13	水		13	±	土曜日	13	±	土曜日	13	火		13	木		13	日	日曜日	13	火		13	金		13	月	
14 기	k		14	±	土曜日	14	月		14	木		14	日	日曜日	14	日	日曜日	14	水		14	金		14	月		14	水		14	±	土曜日	14	火	
15 オ	k		15		日曜日	15	火		15	金		15	月		15	月		15	木		15	±	土曜日	15	火		15	木		15	日	日曜日	15	水	
16 金	È		16	月		16	水		16	±	土曜日	16	火		16	火		16	金		16	日	日曜日	16	水		16	金		16	月		16	木	
17 ±	E	土曜日	17	火		17	木		17	日	日曜日	17	水		17	水		17	±	土曜日	17	月		17	木		17	±	土曜日	17	火		17	金	
18 E	3	日曜日	18	水		18	金		18	月		18	木		18	木		18	日	日曜日	18	火		18	金		18	日	日曜日	18	水		18	±	土曜日
19 F	1		19	木		19	±	土曜日	19	火		19	金		19	金		19	月		19	水		19	±	土曜日	19	月	祝日	19	木		19	日	日曜日
20 以	k		20	金		20	B	日曜日	20	水		20	±	土曜日	20	±	土曜日	20	火		20	木		20	日	日曜日	20	火		20	金		20	月	祝日
21 기	k		21	±	土曜日	21	月		21	木		21	日	日曜日	21	日	日曜日	21	水		21	金		21	月		21	水		21	±	土曜日	21	火	
22 オ	k		22	日	日曜日	22	火		22	金		22	月		22	月	祝日	22	木		22	±	土曜日	22	火		22	木		22	日	日曜日	22	水	
23 金	È		23	月	祝日	23	水		23	-	土曜日	23	火	祝日	23	火		23	金			日	日曜日	23	水		23	金			月			木	祝日
24 ±	+		24	火		24			24		日曜日	24	-		24	水		24	±	土曜日	24	-		24	木		24	±	土曜日	24	\vdash		24		
25 E	+	日曜日	25	水		25			25	-		25	木		25	木		25	日	日曜日	25	火		25	金		25	日	日曜日	25	\vdash		25		土曜日
26 F	-		26	木		26	-	土曜日	26			26	金		26	金		26	月		26	水		26	±	土曜日	26	月		26	Ė		26		日曜日
27 以	+		27	金		27		日曜日	27			27	±	土曜日	27	±	土曜日	27	火		27	木		27	日	日曜日	27	火		27	金			月	
28 기	+		28	±	土曜日	28			28			28	日	日曜日	28	日	日曜日	28	水		28			28	月		\vdash	水		28		土曜日	28		
29 オ	+	1	29	日	日曜日	29		祝日	29						29	月		29	木	祝日	29		土曜日	29	火		29	木		29		日曜日		水	
30 金	+		30	月		-	水	祝日	30		土曜日				30	火		30	金		30		日曜日	30	水		30	金			月		30	木	
31 ±	+	土曜日		Щ		-	木	祝日	-	日	日曜日				31	۲					31						\vdash	±	土曜日		火				
平日	+	21		日	19		日	20	-	日	19		В	18	-	В	22	平		21	平		18	平	-	22	平	-	21		日	21	_	日	20
日祝	_	5		祝	7		祝	7		祝	8		祝	6		祝	5	B	_	5		祝	8	H	-	4	日	_	5		祝	6		祝	6
土曜日	1	5		置日	4		曜日	4	-	曜日	4		翟日	4	-	翟日	4	土料		4		翟日	5	土明	_	4	土耳	_	5		曜日	4		翟日	4
ā†		31		計	30	_	計	31	H	計	31		計	28	H-i	計	31	合		30	_	計	31	合		30	合		31	_	i il	31		計	30
R8:	年1	10月	F	8年	11月	l	R8年	12月		R9年	F1月		R9年	F2月		R9年	F3月		R9±	₹4月		R94	年5月		R9年	F6月		R9 	₹7月		R94	年8月		R94	∓9月

※年末年始期間(12/29~1/3):運休(祝日扱い)とする

〇計画運行日及び計画運行回数

	Оп Д	生いログしい	回连门凸数					
	申請 番号	系統名	運行曜日	計画運	行日数	計画運行	計画回数	備考
I		朝来エリア	月~金曜日	242	293	4, 840	5 554	平日:2台運行、10便/日・台 土曜:2台運行、7便/日・台
		初木エック	土曜日	51	293	714	5, 554	土曜:2台運行、7便/日・台
		和田山・	月~金曜日	242	293	12, 100	12 995	平日:5台運行、10便/日・台 土曜:5台運行、7便/日・台
		山東エリア	土曜日	51	293	1, 785	13, 663	土曜:5台運行、7便/日・台

※日祝・年末年始期間(12/29~1/3)は運休

〇運行日及び運行時間

月曜日~:	金曜日 7:30~17	: 3 0
土曜日	8:30~15	: 3 0
※日曜・祝	日·年末年始期間(12/2	29~1/3)は運休
便番号	運行時間	備考
1 便	7:30~8:30	平日のみ
2 便	8:30~9:30	
3 便	9:30~10:30	
4 便	10:30~11:30	
5 便	11:30~12:30	
6 便	12:30~13:30	
7 便	13:30~14:30	
8 便	14:30~15:30	
9 便	15:30~16:30	平日のみ
10便	16:30~17:30	平日のみ

朝来市デマンド型乗合交通 地域内フィーダー系統 運行カレンダー 令和10年度

令和9年 令和10年

R9年	10月	R94	₹11月		R9年	₹12月	F	R10:	年1月	F	₹10±	₹2月	F	₹104	年3月	ı	R10	年4月	F	R10	年5月	ı	R10:	年6月		R10	年7月		R10	年8月		R10	年9月
1 金		1 月		1	水		1	±	祝日	1	火		1	水		1	±	土曜日	1	月		1	木		1	±	土曜日	1	火		1	金	
2 ±	土曜日	2 火		2	木		2	日	祝日	2	水		2	木		2	日	日曜日	2	火		2	金		2	日	日曜日	2	水		2	±	土曜日
3 日	日曜日	3 水	祝日	3	金		3	月	祝日	3	木		3	金		3	月		3	水	祝日	3	±	土曜日	3	月		3	木		3	日	日曜日
4 月		4 木		4	±	土曜日	4	火		4	金		4	±	土曜日	4	火		4	木	祝日	4	日	日曜日	4	火		4	金		4	月	
5 火		5 金		5	日	日曜日	5	水		5	±	土曜日	5	日	日曜日	5	水		5	金	祝日	5	月		5	水		5	±	土曜日	5	火	
6 水		6 ±	土曜日	6	月		6	木		6	日	日曜日	6	月		6	木		6	±	土曜日	6	火		6	木		6	日	日曜日	6	水	
7 木		7 ⊟	日曜日	7	火		7	金		7	月		7	火		7	金		7	日	日曜日	7	水		7	金		7	月		7	木	
8 金		8 月		8	水		8	±	土曜日	8	火		8	水		8	±	土曜日	8	月		8	木		8	±	土曜日	8	火		8	金	
9 ±	土曜日	9 火		9	木		9	П	日曜日	9	水		9	木		9	日	日曜日	9	火		9	金		9	日	日曜日	9	水		9	±	土曜日
10 日	日曜日	10 水		10	金		10	月	祝日	10	木		10	金		10	月		10	水		10	±	土曜日	10	月		10	木		10	日	日曜日
11 月	祝日	11 木		1	ı ±	土曜日	11	火		11	金	祝日	11	±	土曜日	11	火		11	木		11	日	日曜日	11	火		11	金	祝日	11	月	
12 火		12 金		12	2 日	日曜日	12	水		12	±	土曜日	12	日	日曜日	12	水		12	金		12	月		12	水		12	±	土曜日	12	火	
13 水		13 ±	土曜日	13	3 月		13	木		13	日	日曜日	13	月		13	木		13	±	土曜日	13	火		13	木		13	日	日曜日	13	水	
14 木		14 ⊟	日曜日	14	4 火		14	金		14	月		14	火		14	金		14	日	日曜日	14	水		14	金		14	月		14	木	
15 金		15 月		15	水		15	±	土曜日	15	火		15	水		15	±	土曜日	15	月		15	木		15	±	土曜日	15	火		15	金	
16 ±	土曜日	16 火		16	木		16	日	日曜日	16	水		16	木		16	日	日曜日	16	火		16	金		16	日	日曜日	16	水		16	±	土曜日
17 日	日曜日	17 水		10	2 金		17	月		17	木		17	金		17	月		17	水		17	±	土曜日	17	月	祝日	17	木		17	日	日曜日
18 月		18 木		18	3 ±	土曜日	18	火		18	金		18	±	土曜日	18	火		18	木		18	日	日曜日	18	火		18	金		18	月	祝日
19 火		19 金		19	日	日曜日	19	水		19	±	土曜日	19	日	日曜日	19	水		19	金		19	月		19	水		19	±	土曜日	19	火	
20 水		20 ±	土曜日	20	月		20	木		20	日	日曜日	20	月	祝日	20	木		20	±	土曜日	20	火		20	木		20	日	日曜日	20	水	
21 木		21 🖽	日曜日	2	火		21	金		21	月		21	火		21	金		21	日	日曜日	21	水		21	金		21	月		21	木	
22 金		22 月		22	2 水		22	±	土曜日	22	火		22	水		22	±	土曜日	22	月		22	木		22	±	土曜日	22	火		22	金	祝日
23 ±	土曜日	23 火	祝日	23	3 木		23	日	日曜日	23	水	祝日	23	木		23	日	日曜日	23	火		23	金		23	日	日曜日	23	水		23	±	土曜日
24 日	日曜日	24 水		24	4 金		24	月		24	木		24	金		24	月		24	水		24	±	土曜日	24	月		24	木		24	日	日曜日
25 月		25 木		2	±	土曜日	25	火		25	金		25	±	土曜日	25	火		25	木		25	日	日曜日	25	火		25	金		25	月	
26 火		26 金		20	日	日曜日	26	水		26	±	土曜日	26	日	日曜日	26	水		26	金		26	月		26	水		26	±	土曜日	26	火	
27 水		27 ±	土曜日	2	7 月		27	木		27	日	日曜日	27	月		27	木		27	±	土曜日	27	火		27	木		27	日	日曜日	27	水	
28 木		28 ⊟	日曜日	28	3 火		28	金		28	月		28	火		28	金		28	日	日曜日	28	水		28	金		28	月		28	木	
29 金		29 月		29	水	祝日	29	±	土曜日	29	火		29	水		29	±	祝日	29	月		29	木		29	±	土曜日	29	火		29	金	
30 ±	土曜日	30 火		30	木	祝日	30	日	日曜日				30			30	日	日曜日	30			30	金		30	日	日曜日	30	水		30	±	土曜日
31 日	日曜日			3	金	祝日	31	月					31	金					31	水					31	月		31	木				
平日	20	平日	20	3	平日	20	平	日	19	平	日	19	平	日	22	平	日	20	平	日	20	平	日	22	4	日	20	4	日	22	4	日	19
日祝	6	日祝	6		日祝	7		祝	8	日	祝	6	B	祝	5	日	祝	6	日	祝	7	日	祝	4	E	祝	6	E	祝	5	_	祝	6
土曜日	5	土曜日	4	±	曜日	4	_	曜日	4	±β	翟日	4	±	翟日	4	±β	翟日	4	±β	翟日	4	±B	雇日	4	±	曜日	5	±	曜日	4	±	曜日	5
計	31	合計	30	+	合計	31	-	ìĦ	31	-	ā†	29	-	ā†	31	₩	ī†	30	-	Ħ	31	-	i l	30	-	i ii t	31	Ė	計	31	-	i ii t	30
	10月		¥11月		-	E12月 扱い)とす		R10:	年1月	F	₹10	₹2月	F	₹104	年3月		₹10	年4月	F	R10	年5月	I	R10:	年6月		R10	年7月		R10	年8月		R10	年9月

※年末年始期間(12/29~1/3):運休(祝日扱い)とする

〇計画運行日及び計画運行回数

Official Total Control of the Control									
申請番号	系統名	運行曜日	計画運行日数		計画運行計画回数		備考		
4	朝来エリア	月~金曜日	243	294	4, 860	5, 574	平日:2台運行、10便/日・台 土曜:2台運行、7便/日・台		
	勃木エリア	土曜日	51		714				
	和田山·	月~金曜日	243	294	12, 150	13, 935	平日:5台運行、10便/日・台 土曜:5台運行、7便/日・台		
	山東エリア	土曜日	51		1, 785				

※日祝・年末年始期間(12/29~1/3)は運休

〇運行日及び運行時間

ETTは人の足り時間							
月曜日~金曜日 7:30~17:30							
土曜日	土曜日 8:30~15						
※日曜・祝日・年末年始期間(12/29~1/3)は運休							
便番号	運行時間	備考					
1 便	7:30~8:30	平日のみ					
2 便	8:30~9:30						
3 便	9:30~10:30						
4 便	10:30~11:30						
5 便	11:30~12:30						
6 便	12:30~13:30						
7 便	13:30~14:30						
8 便	14:30~15:30						
9 便	15:30~16:30	平日のみ					
10便	16:30~17:30	平日のみ					